

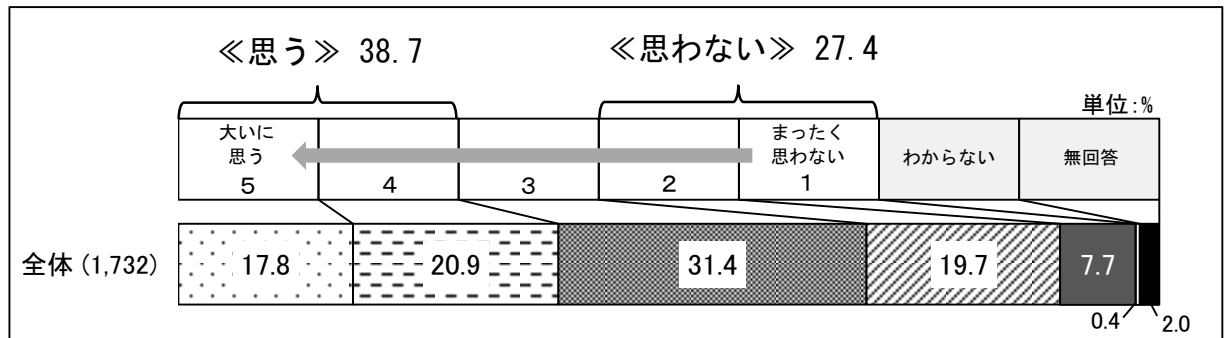
Ⅲ 集計

1. 健康・福祉

(1) 運動の実施

問1 (1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？

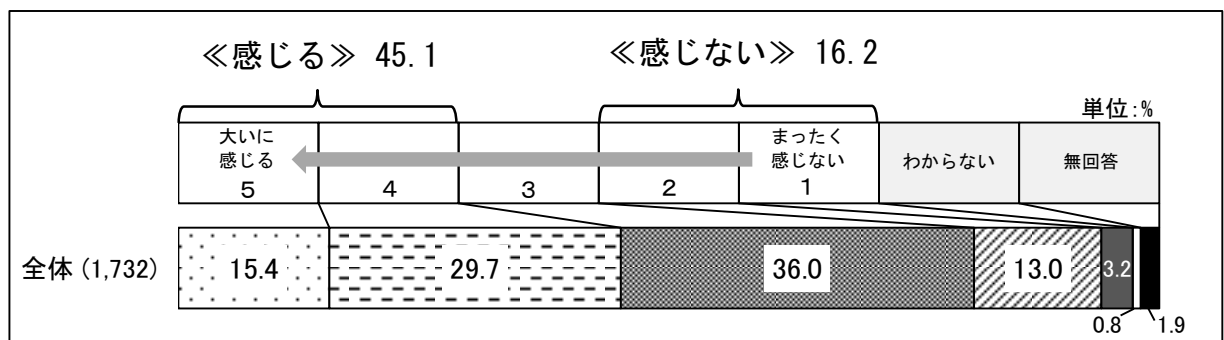
※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。



体を動かしたり運動したりすることができていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は38.7%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の27.4%を上回る。

(2) 健康的な食生活

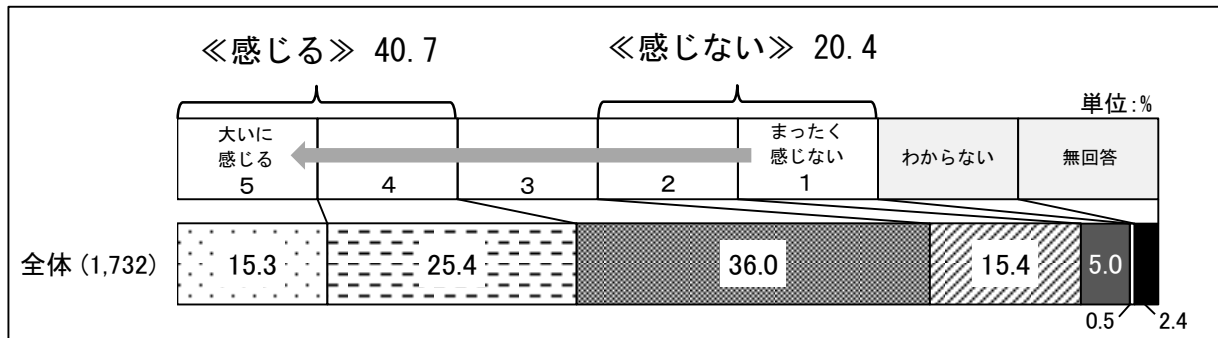
問1 (2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？



健康的な食生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は45.1%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の16.2%を上回る。

(3) 体の休息

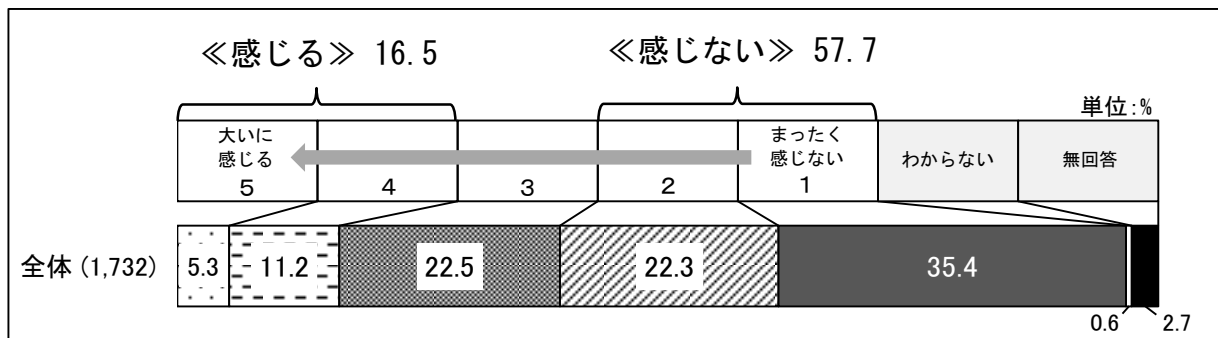
問1 (3) 体を休めることができていると感じますか？



体を休めることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は40.7%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の20.4%を上回る。

(4) つながり

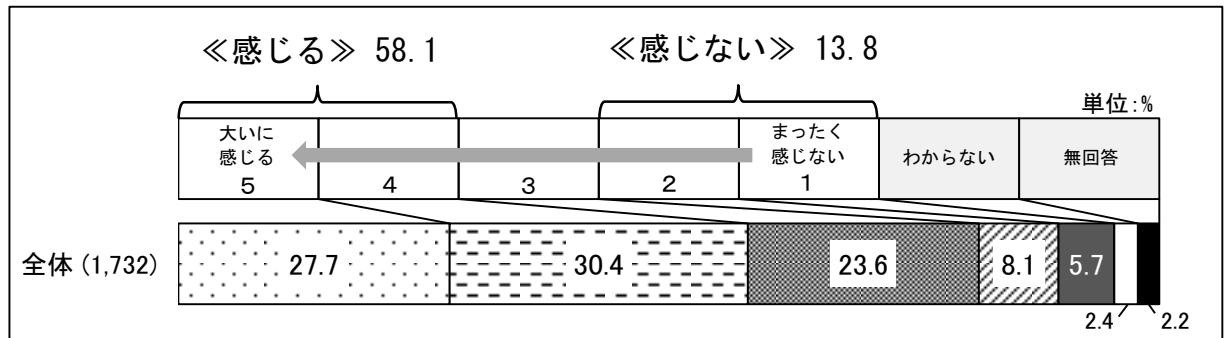
問1 (4) 孤立感や孤独感を感じますか？



孤立感や孤独感を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は57.7%と約6割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の16.5%を上回る。

(5) 自分の役割

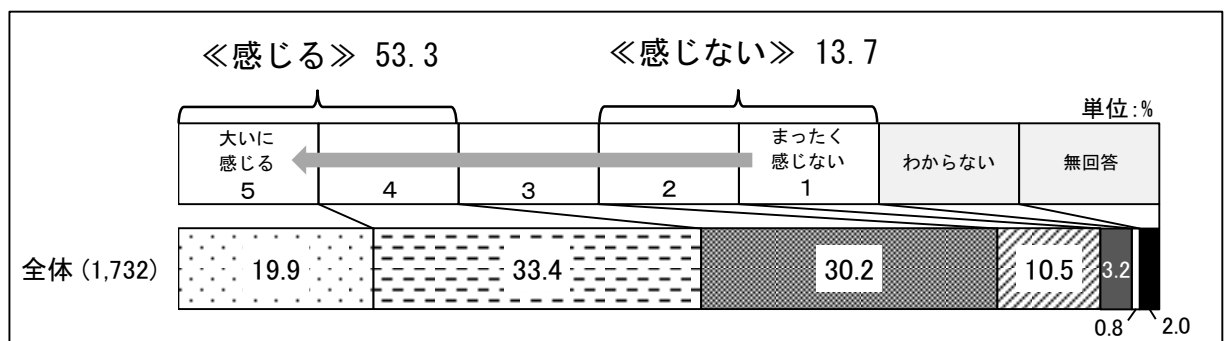
問1 (5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？



家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は58.1%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.8%を上回る。

(6) 心の安らぎ

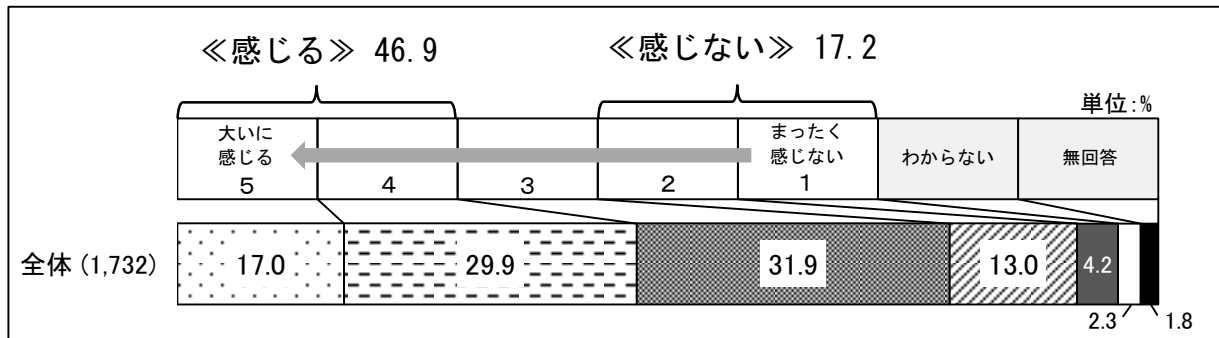
問1 (6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？



心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は53.3%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.7%を上回る。

(7) 医療の充実

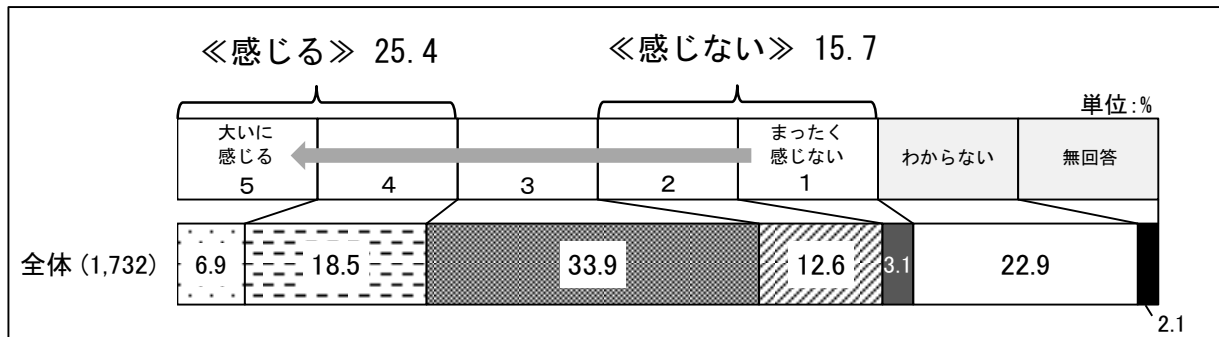
問1 (7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？



お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は46.9%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.2%を上回る。

(8) 福祉の充実

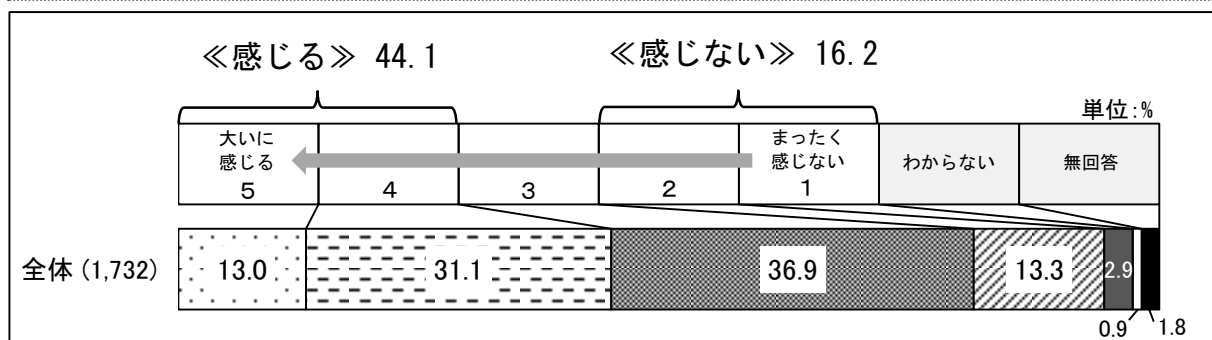
問1 (8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
 ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。



お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は25.4%と2割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.7%を上回る。

(9) 健康の実感

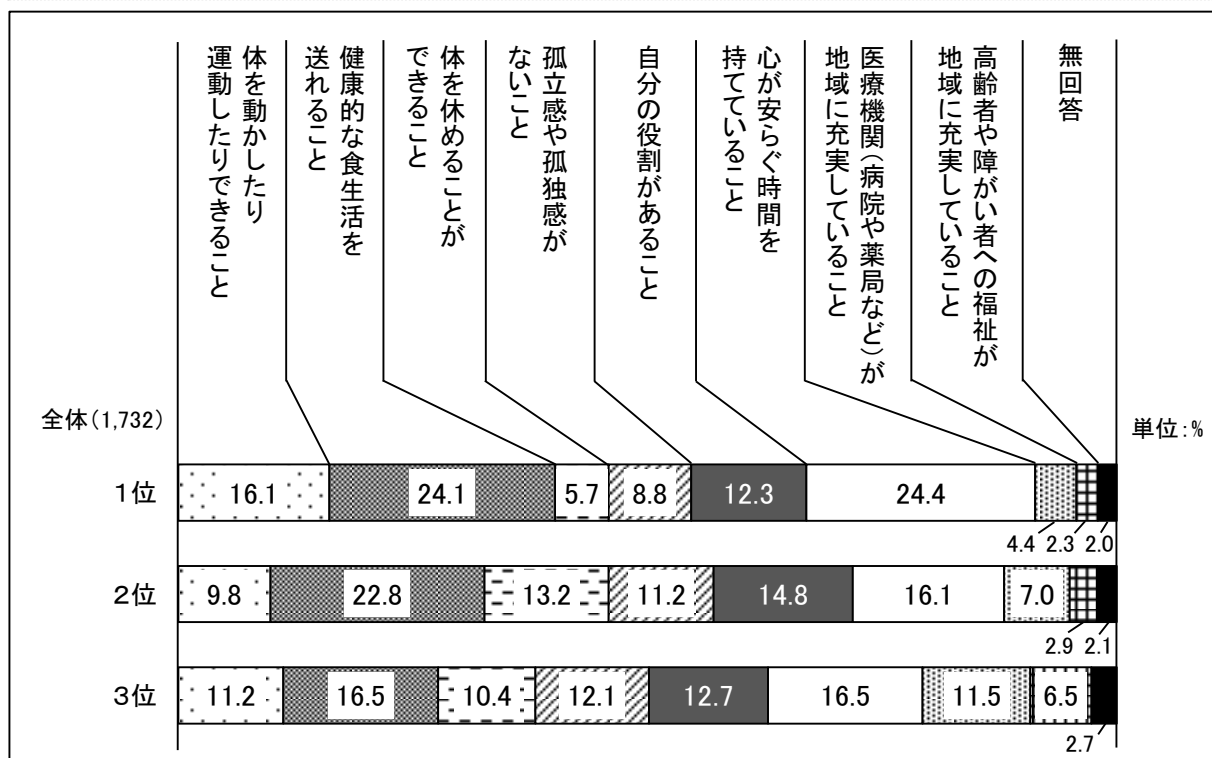
問1 (9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？



心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は44.1%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の16.2%を上回る。

(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



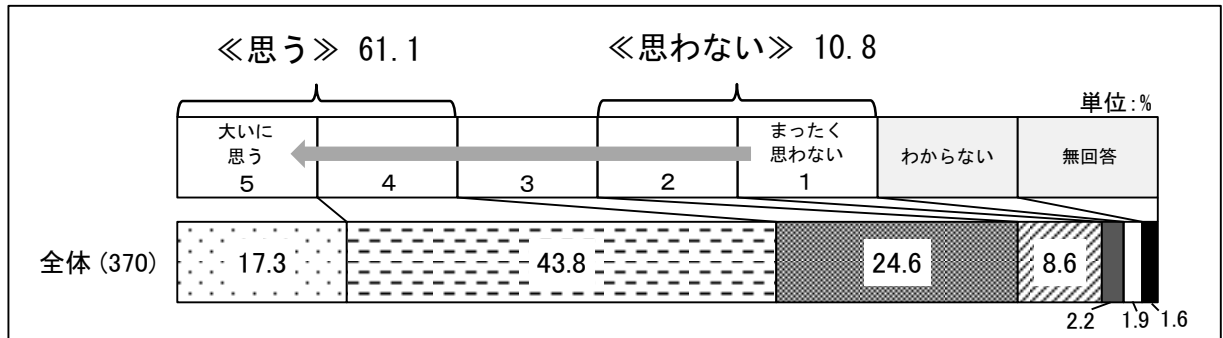
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」が24.4%で最も高く、次いで「健康的な食生活を送れること」(24.1%)が続く。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が22.8%で最も高く、第3位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」と「心が安らぐ時間を持てていること」がともに16.5%で最も高い結果となった。

2. 子育て・教育

※子育て・教育分野は18歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいる方のみ回答

(1) 規則正しい生活習慣

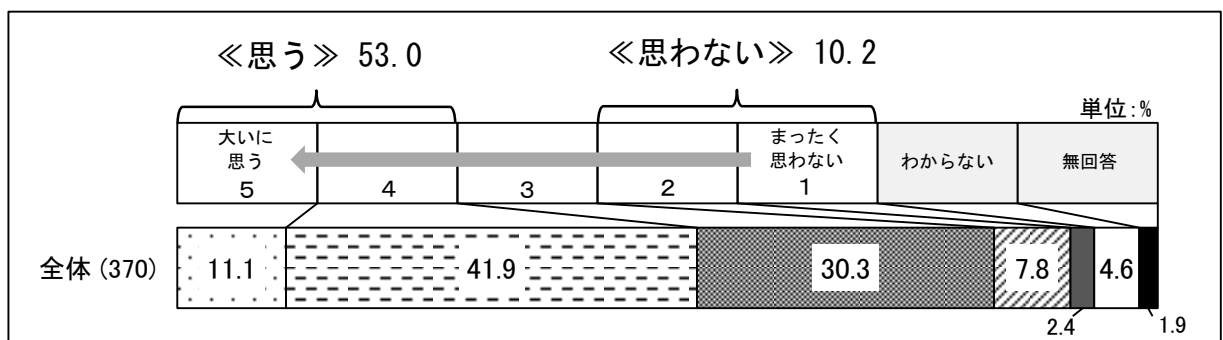
問3 (1) お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？



お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は61.1%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の10.8%を上回る。

(2) 「生きる力」の習得

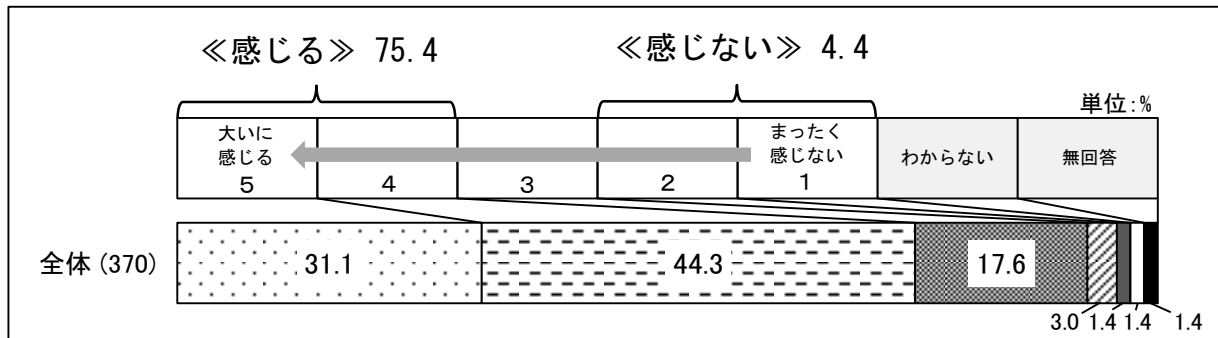
問3 (2) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？



お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は53.0%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の10.2%を上回る。

(3) 親子コミュニケーション

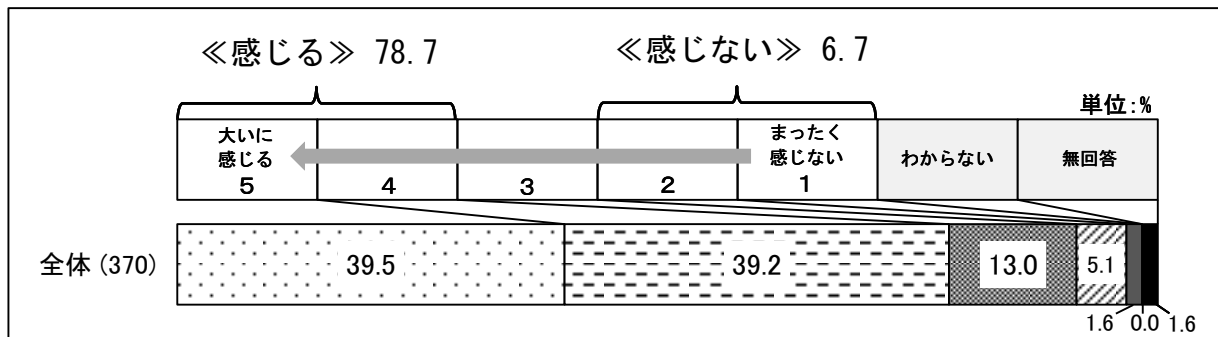
問3 (3) 親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？



親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は75.4%と7割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の4.4%を上回る。

(4) 家族の理解・協力

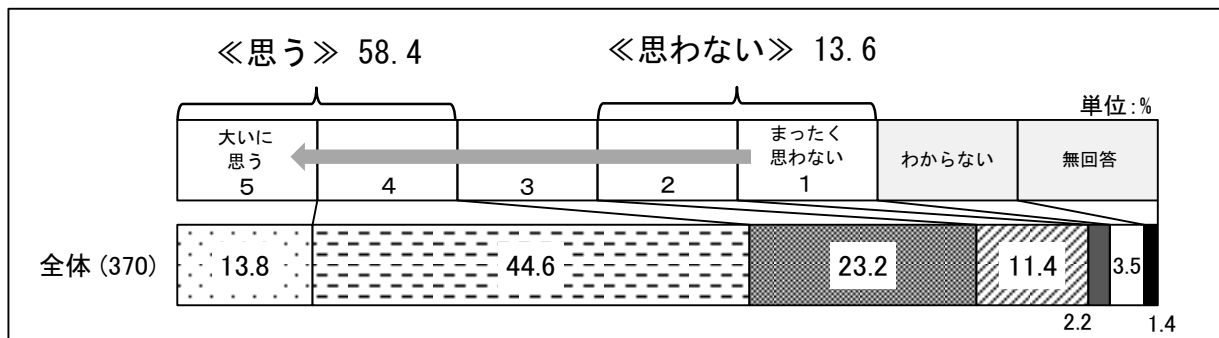
問3 (4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？
 ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。



あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は78.7%と約8割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の6.7%を上回る。

(5) 子育て・教育環境の充実

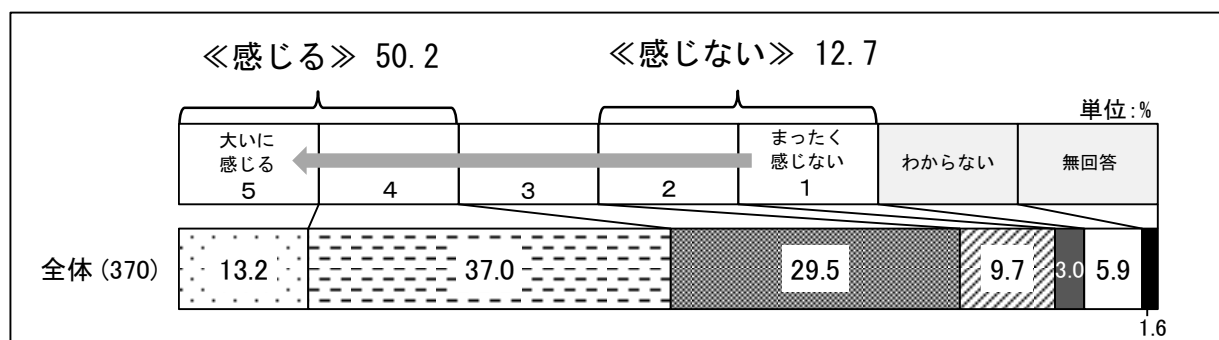
問3 (5) お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？



お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 58.4%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 13.6%を上回る。

(6) 地域の子育てへの理解・協力

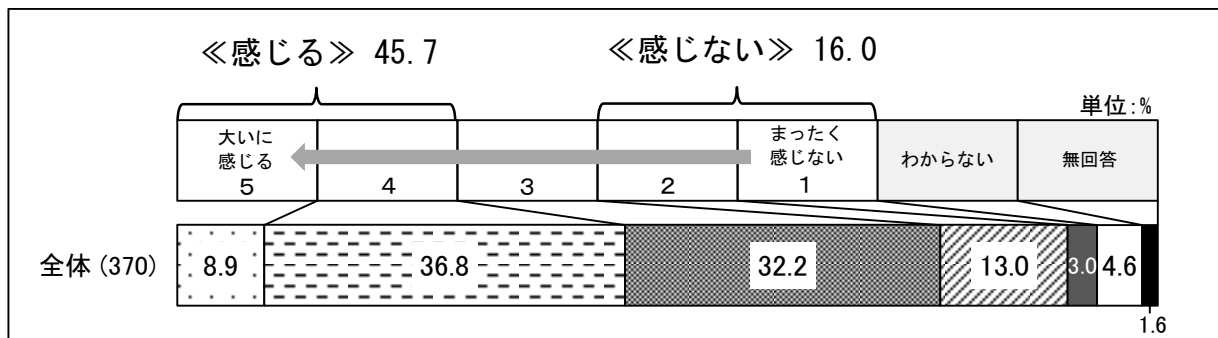
問3 (6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？



お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 50.2%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 12.7%を上回る。

(7) 望む子育てができる環境の充実

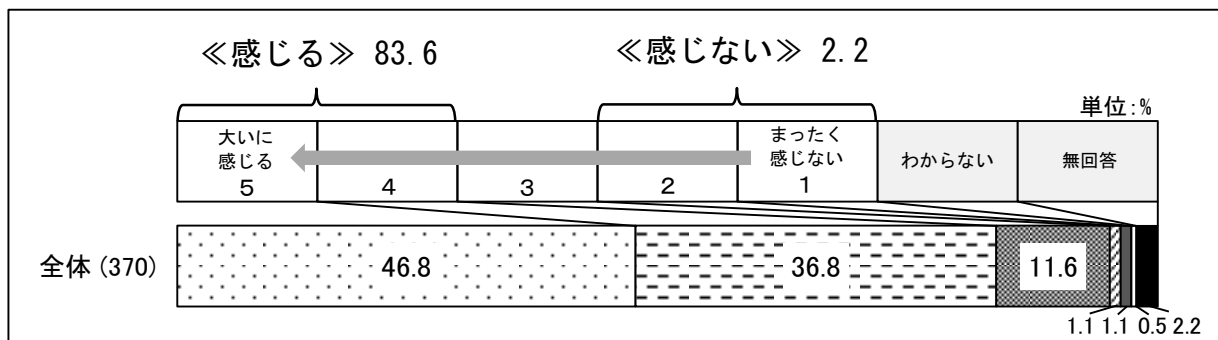
問3 (7) 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？
 ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。



自分が望む子育てができるような環境があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は45.7%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の16.0%を上回る。

(8) 子どもの成長の実感

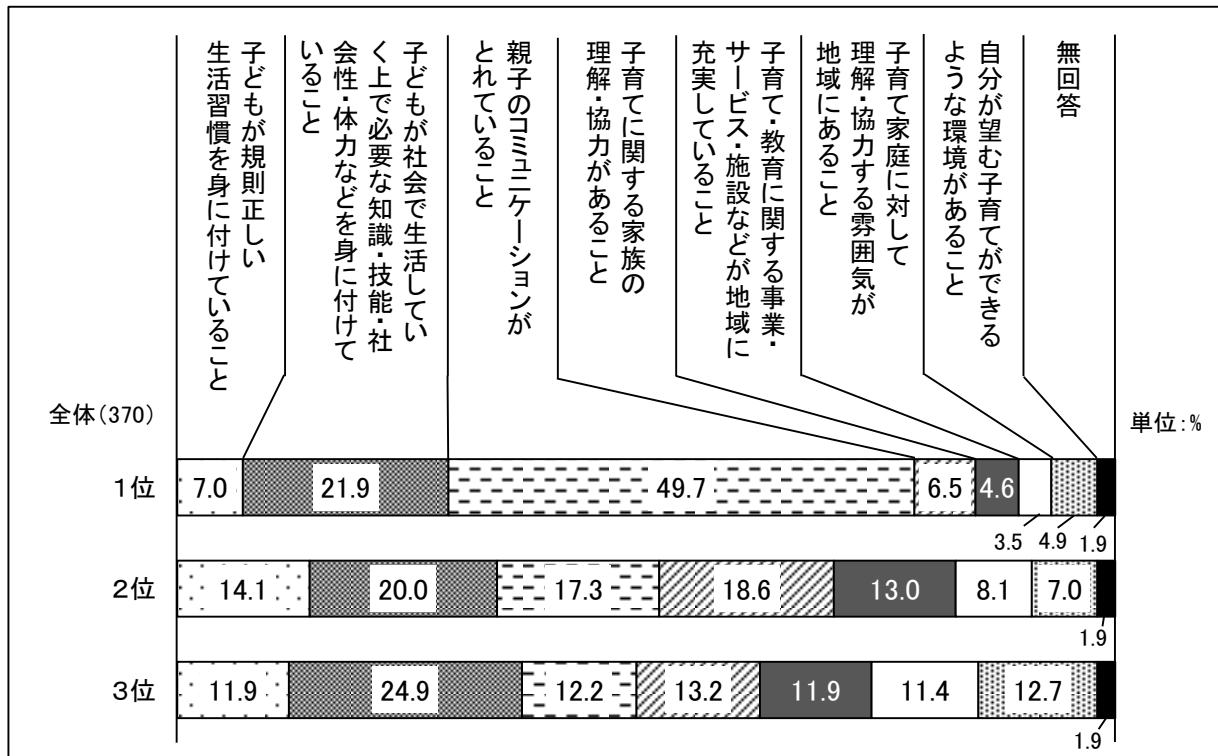
問3 (8) お子さんが健やかに成長していると感じますか？



お子さんが健やかに成長していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は83.6%と8割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の2.2%を上回る。

(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

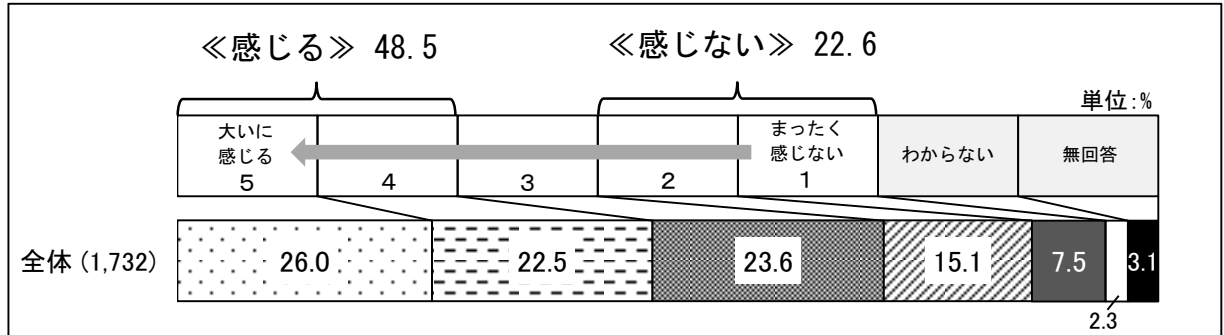


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」が49.7%で最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(21.9%)が続く。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が20.0%で最も高く、第3位として選択した項目も「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が24.9%で最も高い結果となった。

3. 産業

(1) 生活の安定

問5 (1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？

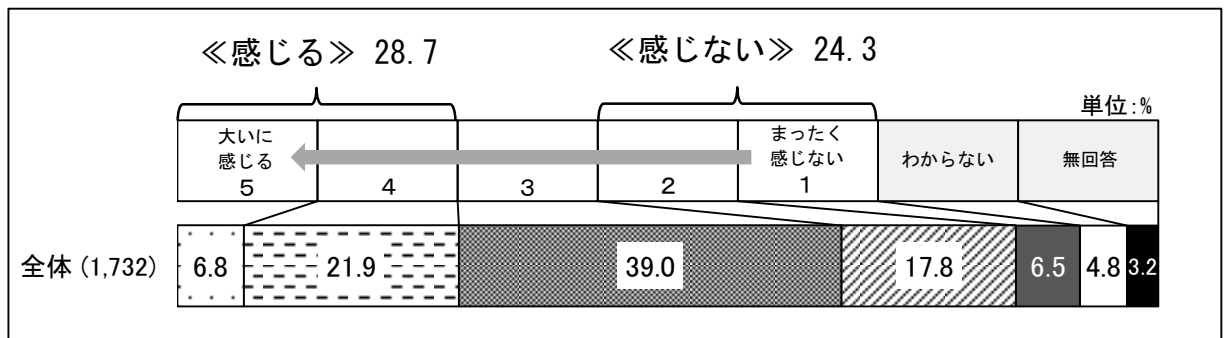


生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は48.5%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の22.6%を上回る。

(2) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

問5 (2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？

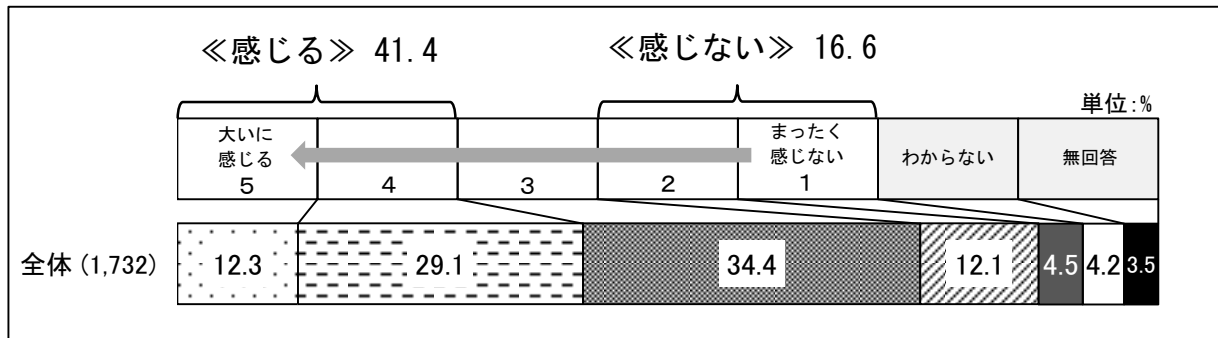
※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》が28.7%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の24.3%を上回る。

(3) 仕事のやりがい

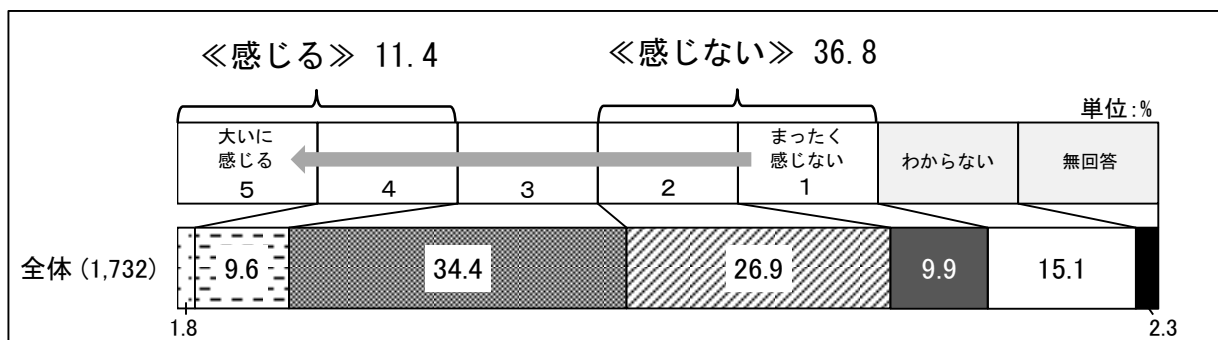
問5 (3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか？
 ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



仕事に、やりがいや充実感を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は41.4%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の16.6%を上回る。

(4) まちの産業

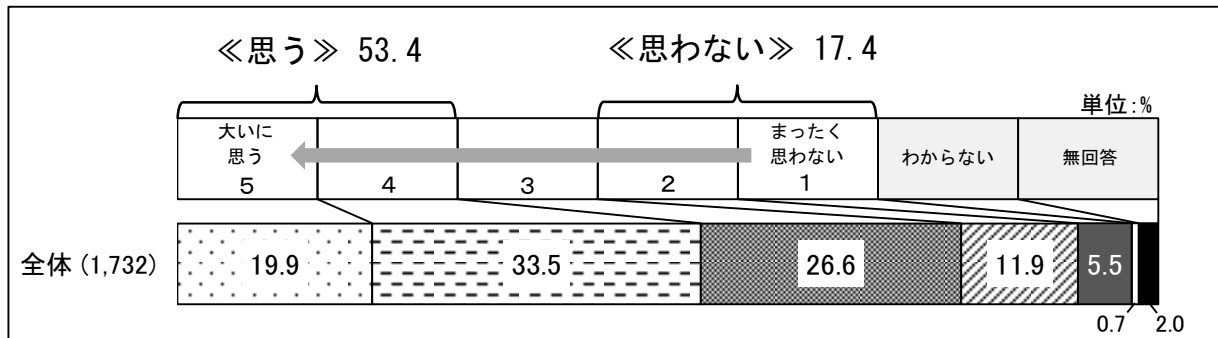
問5 (4) 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？



荒川区の企業は元気で活力があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は36.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の11.4%を上回る。

(5) 買い物の利便性

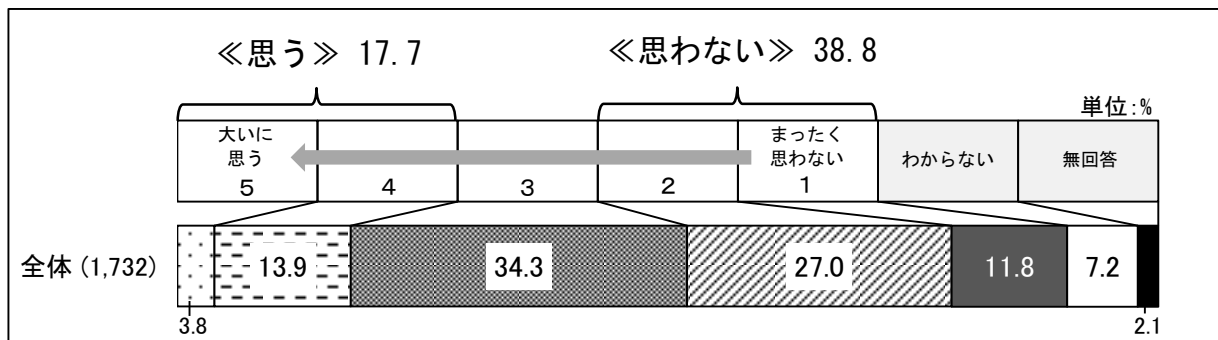
問5 (5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？



お住まいの地域での買い物が便利だと思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「思う」は53.4%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた「思わない」の17.4%を上回る。

(6) まちの魅力

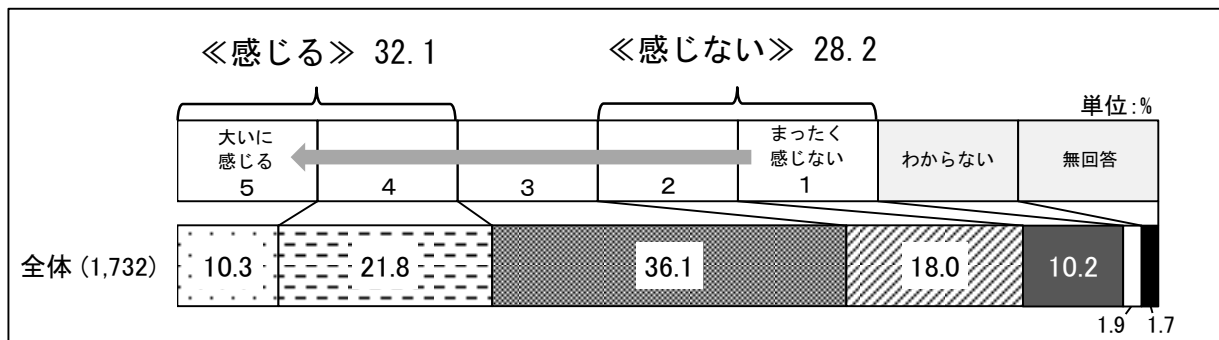
問5 (6) 荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？



荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「思わない」は38.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた「思う」の17.7%を上回る。

(7) 生活のゆとり

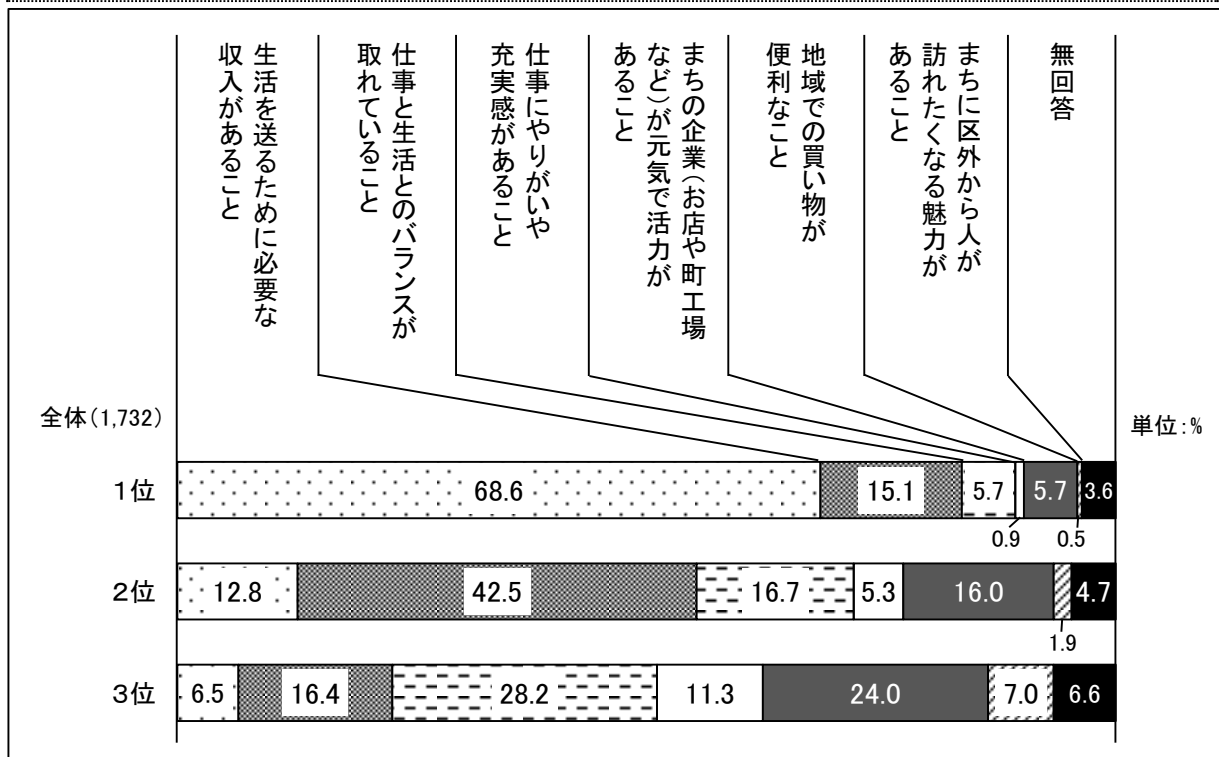
問5 (7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？



経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は32.1%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の28.2%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

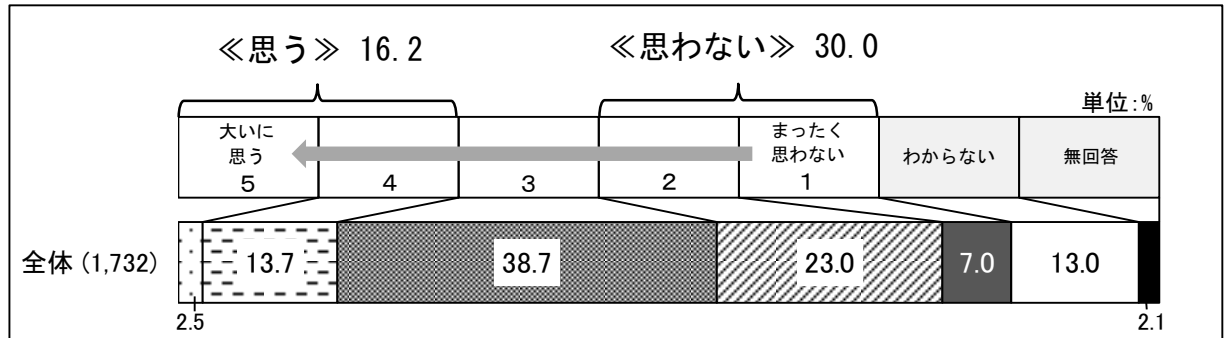


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」が68.6%で最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(15.1%)が続く。また、第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が42.5%で最も高く、第3位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」が28.2%で最も高い結果となった。

4. 環境

(1) 施設のバリアフリー

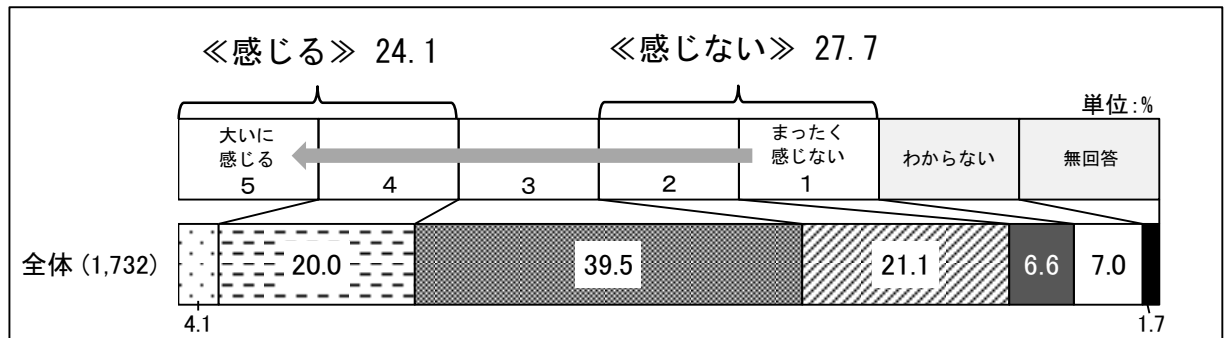
問7 (1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？
 ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。



お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は30.0%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の16.2%を上回る。

(2) 心のバリアフリー

問7 (2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？

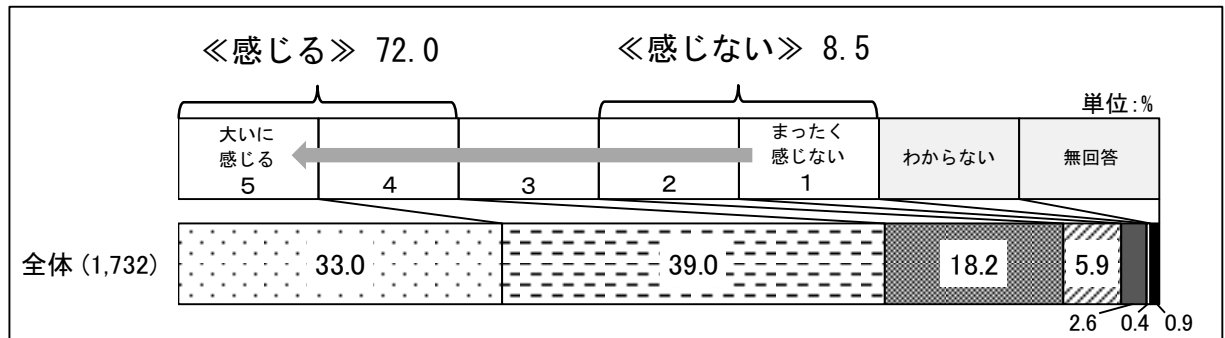


お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は27.7%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の24.1%を上回る。

(3) 交通利便性

問7 (3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？

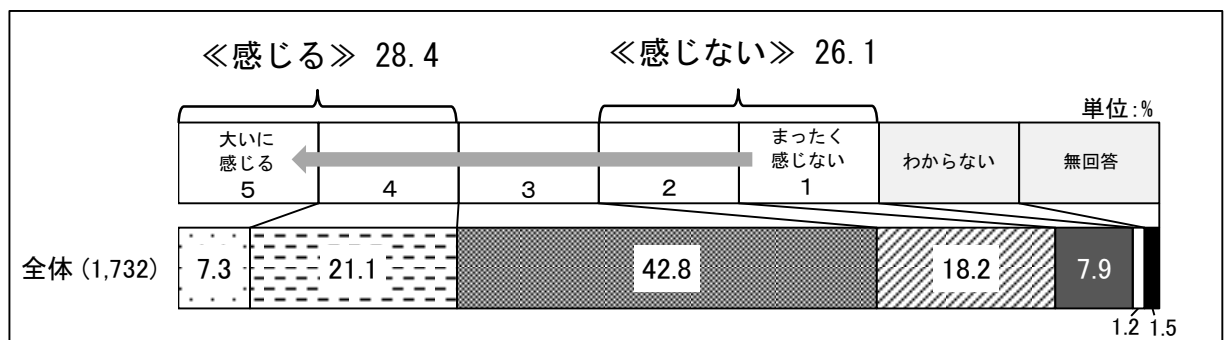
※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。



お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は72.0%と約7割を占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の8.5%を上回る。

(4) まちなみの良さ

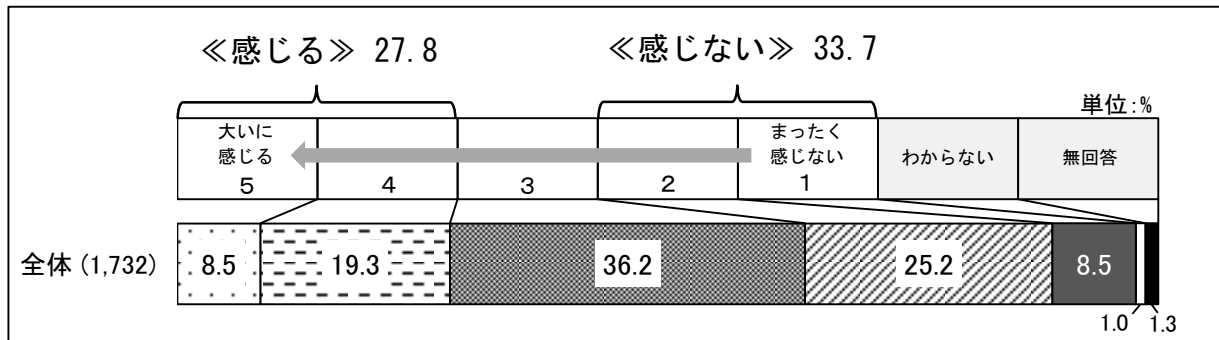
問7 (4) お住まいの地域のまちなみ (景観・緑など) は良いと感じますか？



お住まいの地域のまちなみは良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は28.4%となっており、「1」と「2」を合わせた「感じない」の26.1%とほぼ同様の回答率となっている。

(5) 周辺環境の快適さ

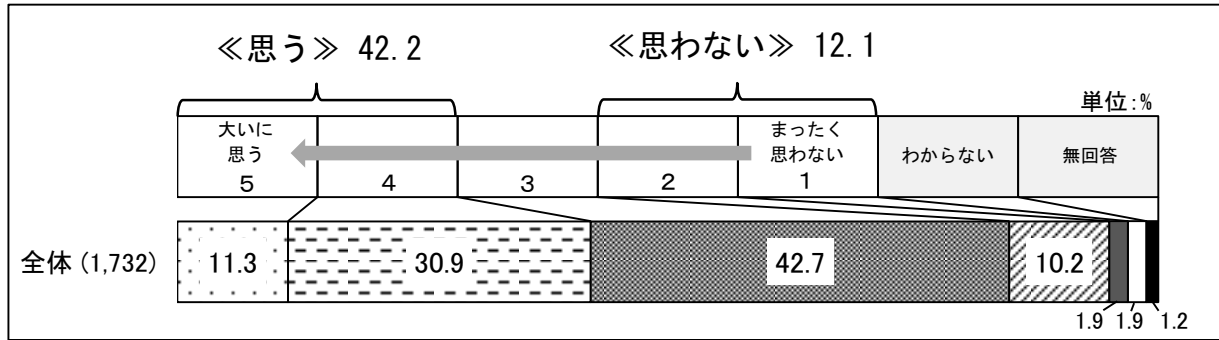
問7 (5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？
 ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。



お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は33.7%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の27.8%を上回る。

(6) 持続可能性

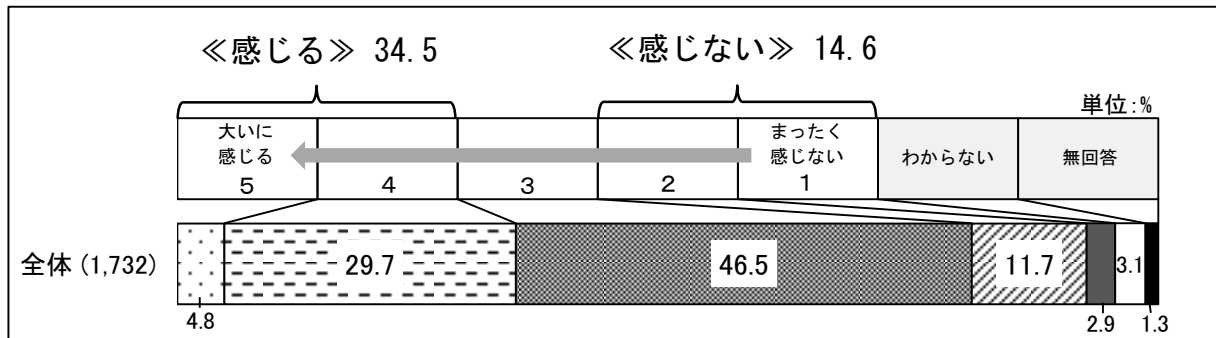
問7 (6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？



節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は42.2%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の12.1%を上回る。

(7) 生活環境の充実

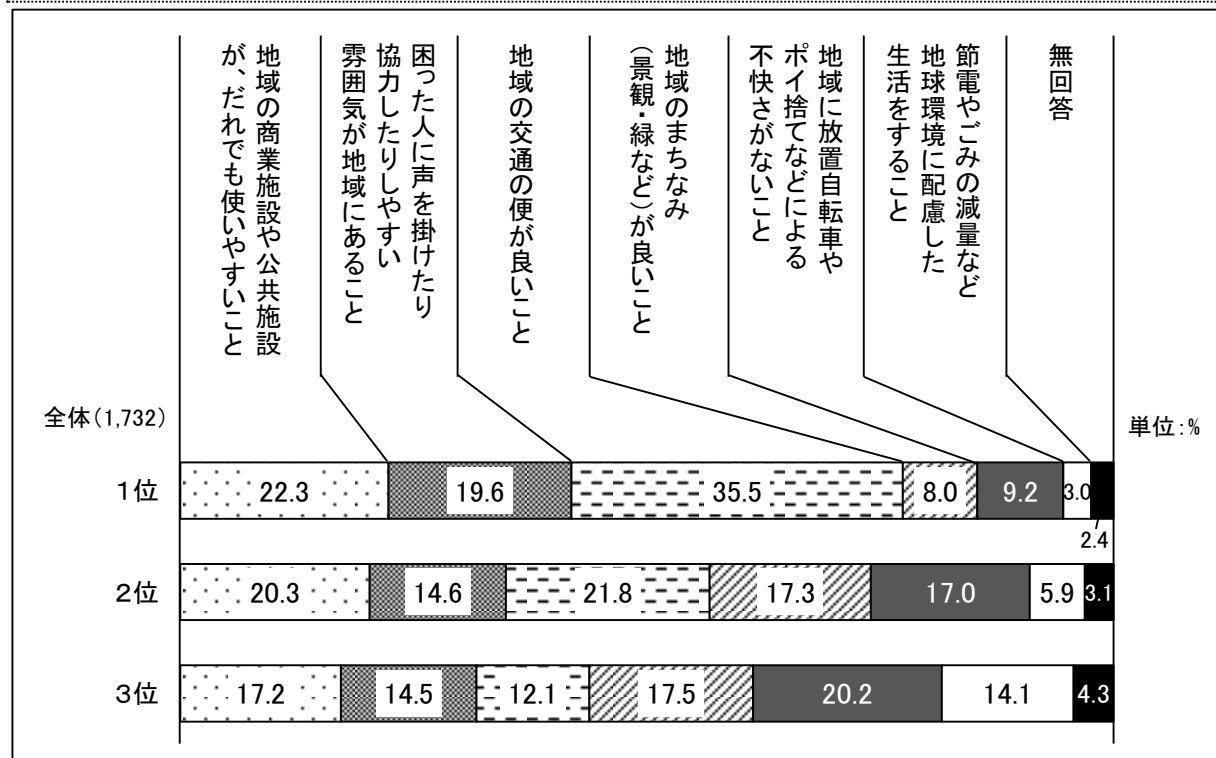
問7 (7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？



お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は34.5%と3割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の14.6%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

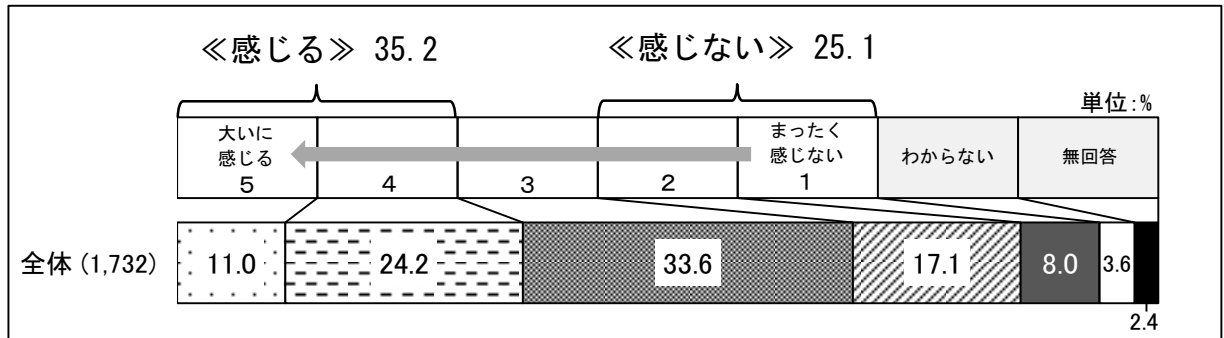


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」が35.5%で最も高く、次いで「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」(22.3%)が続く。また、第2位として選択した項目も「地域の交通の便が良いこと」が21.8%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがなくこと」が20.2%で最も高い結果となった。

5. 文化

(1) 興味・関心事への取組

問9 (1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？

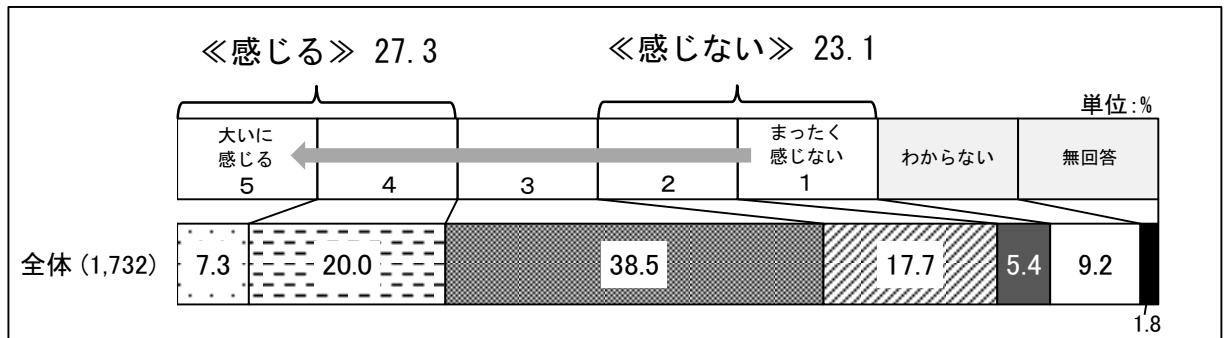


興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は35.2%と3割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の25.1%を上回る。

(2) 生涯学習環境の充実

問9 (2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

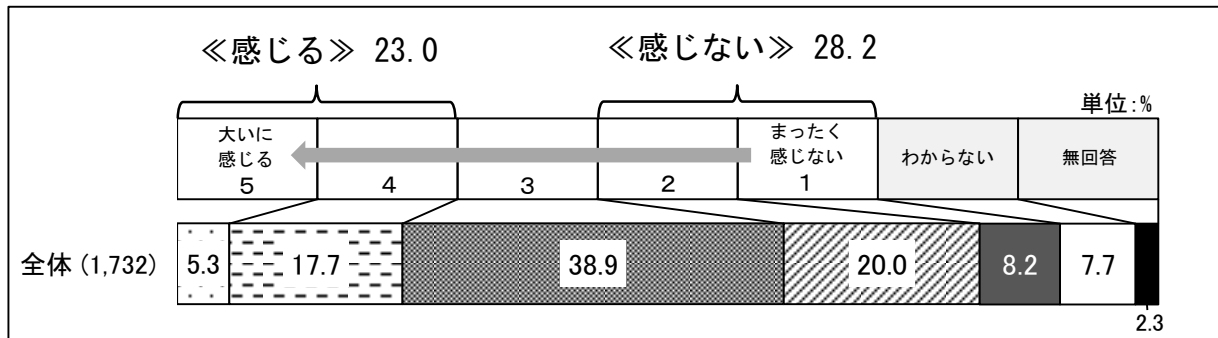
※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。



生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は27.3%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の23.1%を上回る。

(3) 地域への愛着

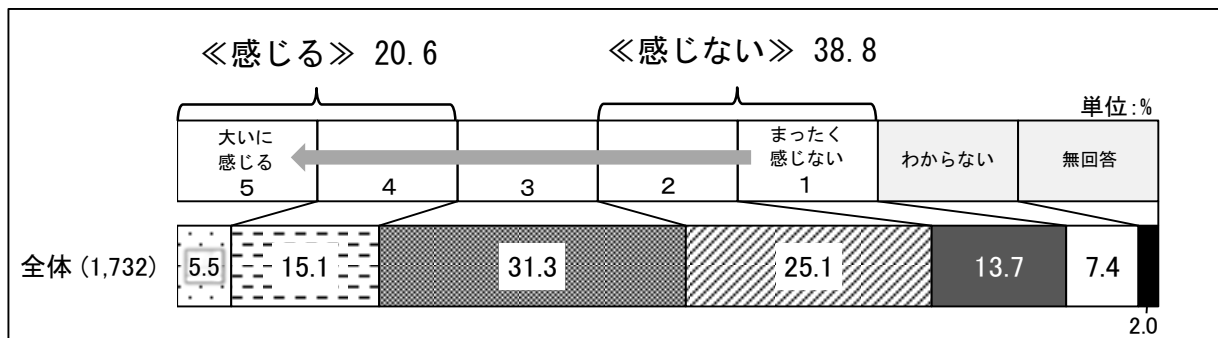
問9 (3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？



荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は28.2%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の23.0%を上回る。

(4) 地域の人との交流の充実

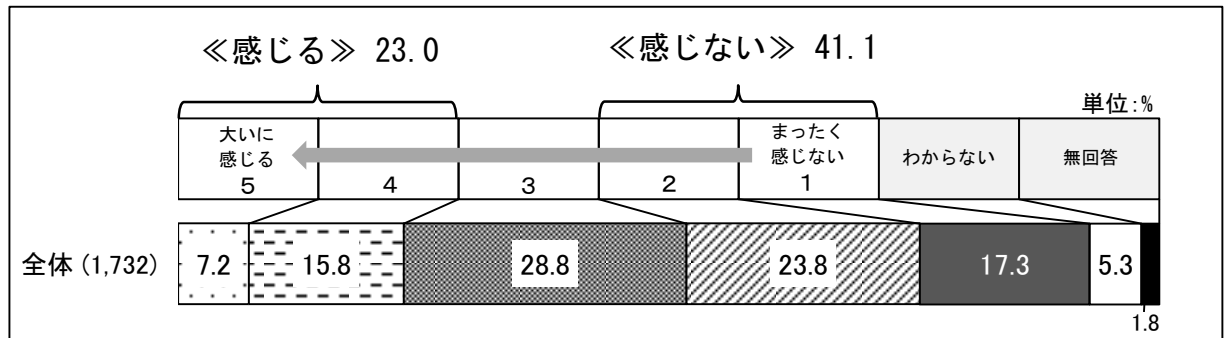
問9 (4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？



お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は38.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の20.6%を上回る。

(5) 地域に頼れる人がいる実感

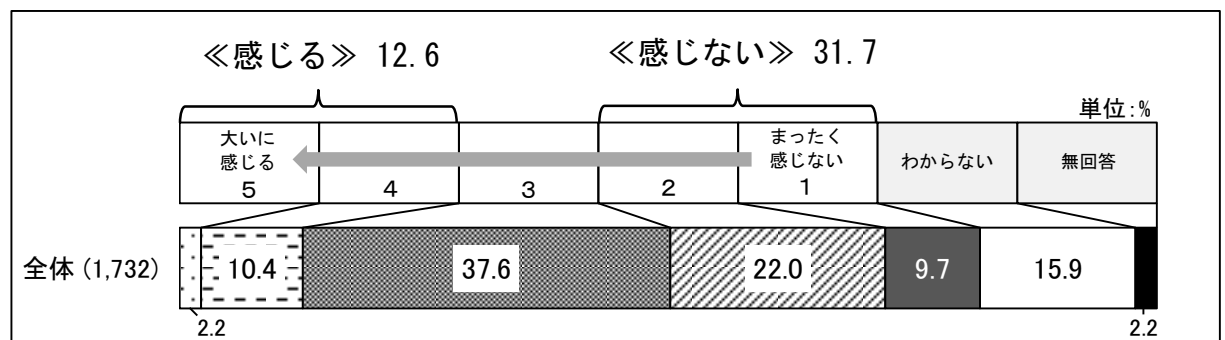
問9 (5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？



お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は41.1%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の23.0%を上回る。

(6) 文化的寛容性

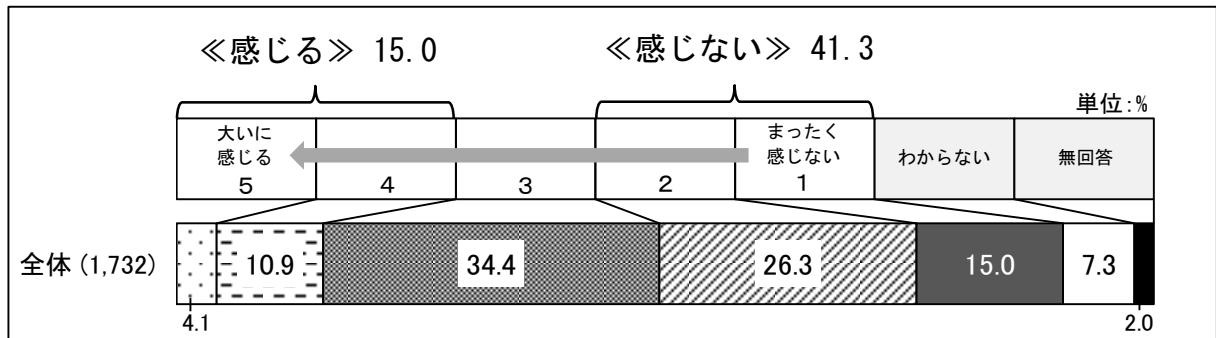
問9 (6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？



お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は31.7%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の12.6%を上回る。

(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感

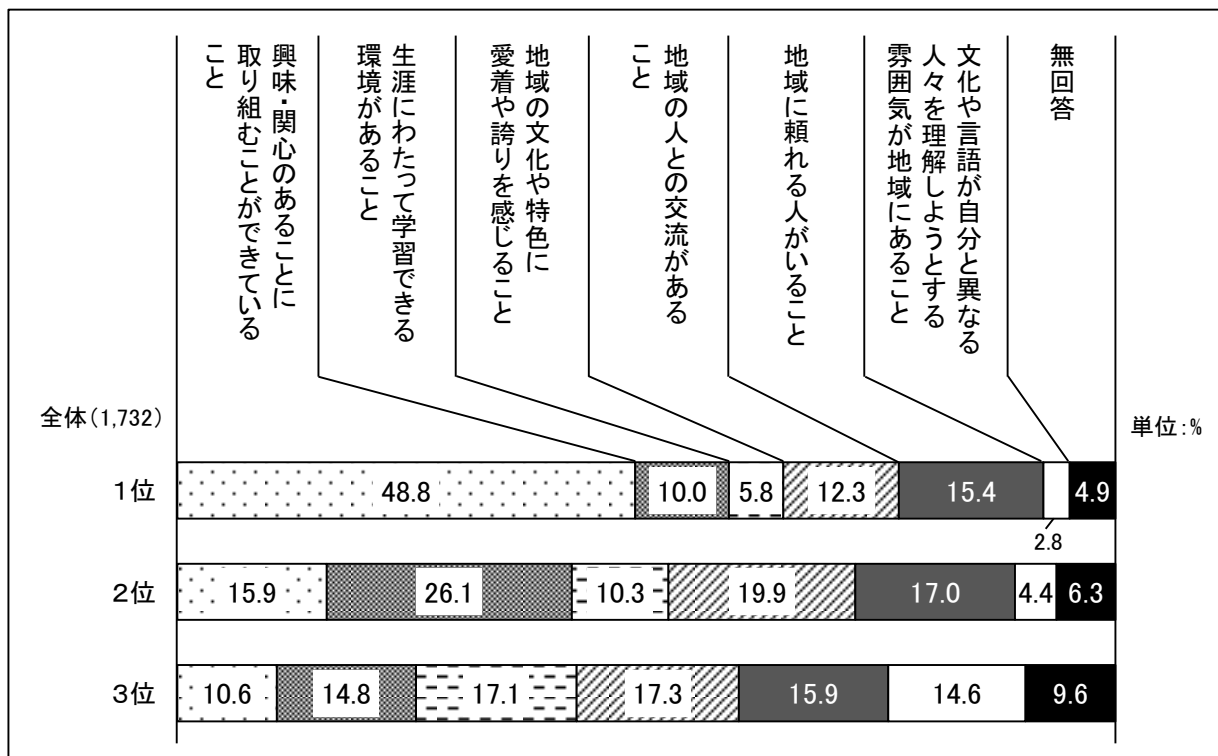
問9 (7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？



充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は41.3%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の15.0%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

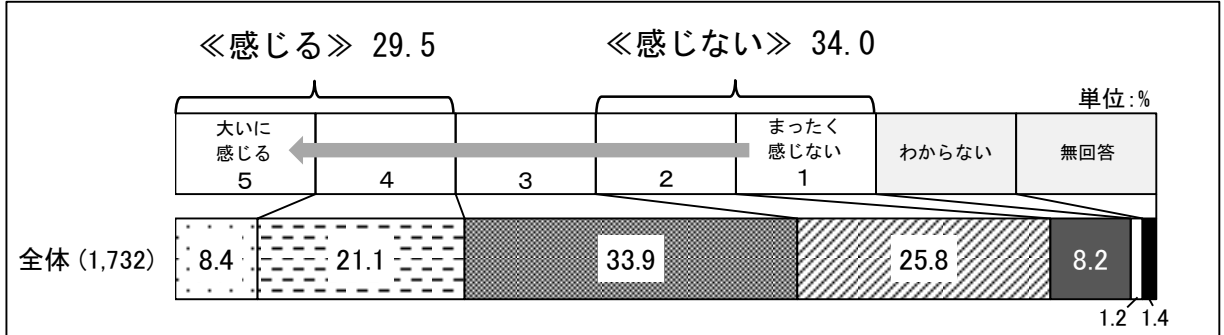


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「興味・関心のあることに取り組むことができること」が48.8%で最も高く、次いで「地域に頼れる人がいること」(15.4%)が続く。また、第2位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」が26.1%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域の人との交流があること」が17.3%で最も高い結果となった。

6. 安全・安心

(1) 防犯性

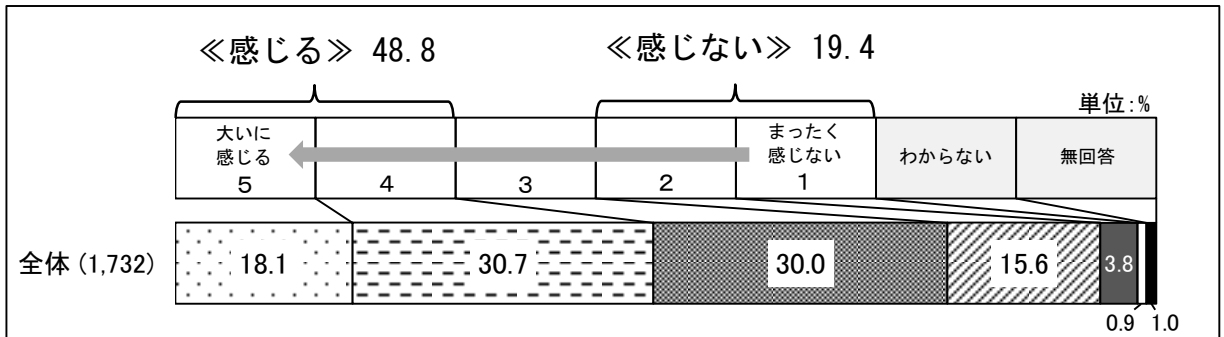
問11 (1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？



お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は34.0%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の29.5%を上回る。

(2) 交通安全性

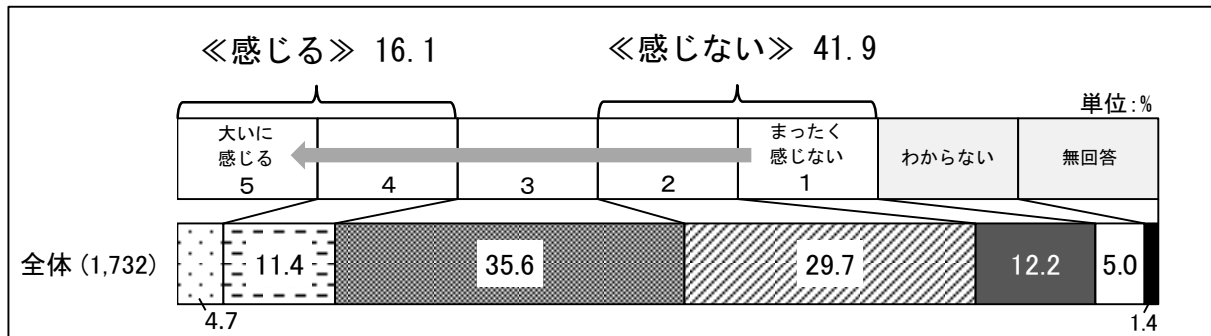
問11 (2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？



お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は48.8%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の19.4%を上回る。

(3) 生活安全性

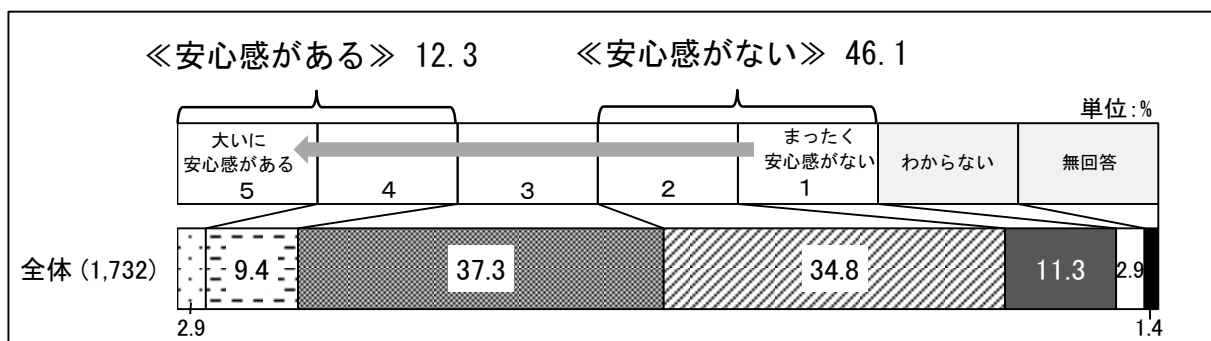
問11 (3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？



家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は41.9%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の16.1%を上回る。

(4) 個人の備え

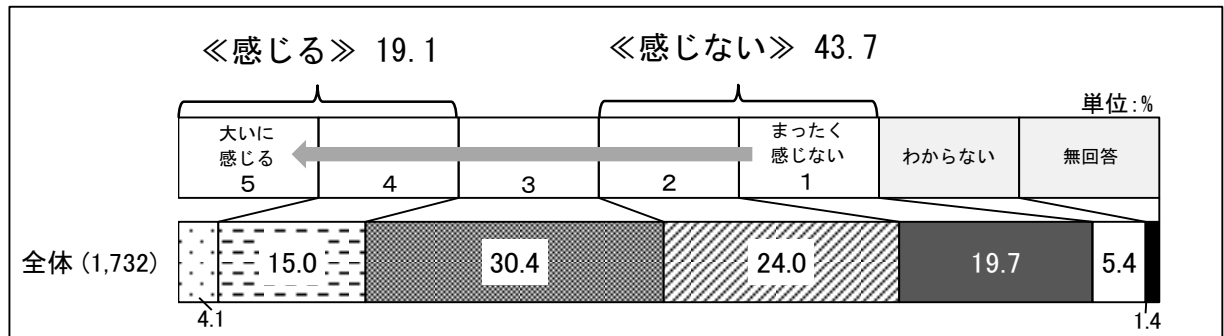
問11 (4) 災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感がありますか？



災害に対する備えを十分にしている安心感があるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《安心感がない》は46.1%と4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《安心感がある》の12.3%を上回る。

(5) 災害時の絆・助け合い

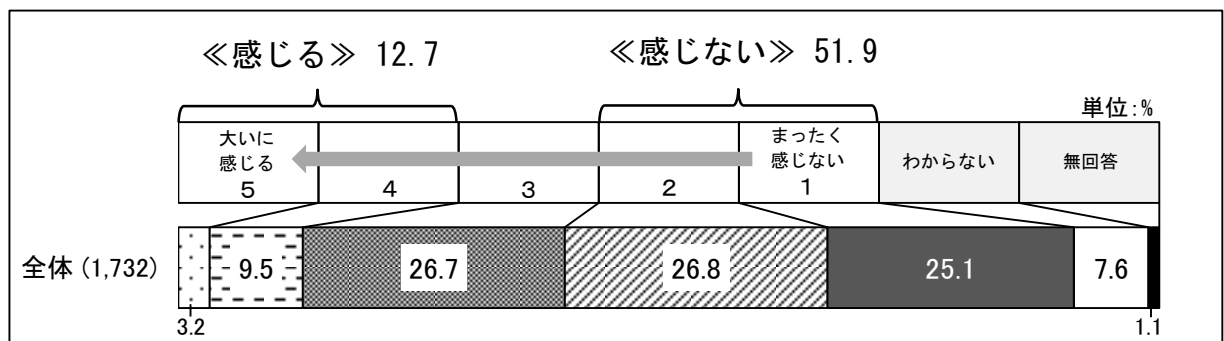
問11 (5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？



災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は43.7%と4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の19.1%を上回る。

(6) 防災性

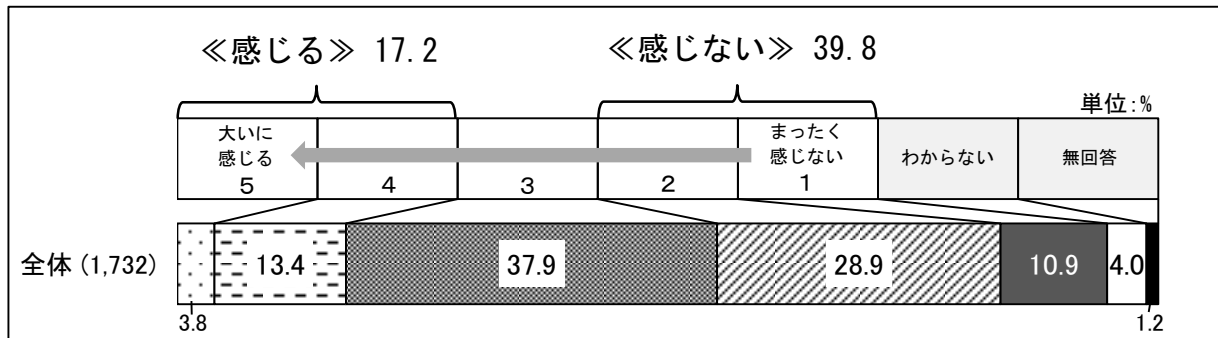
問11 (6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか？



お住まいの地域は災害に強いと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は51.9%と約5割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の12.7%を上回る。

(7) 安全・安心の実感

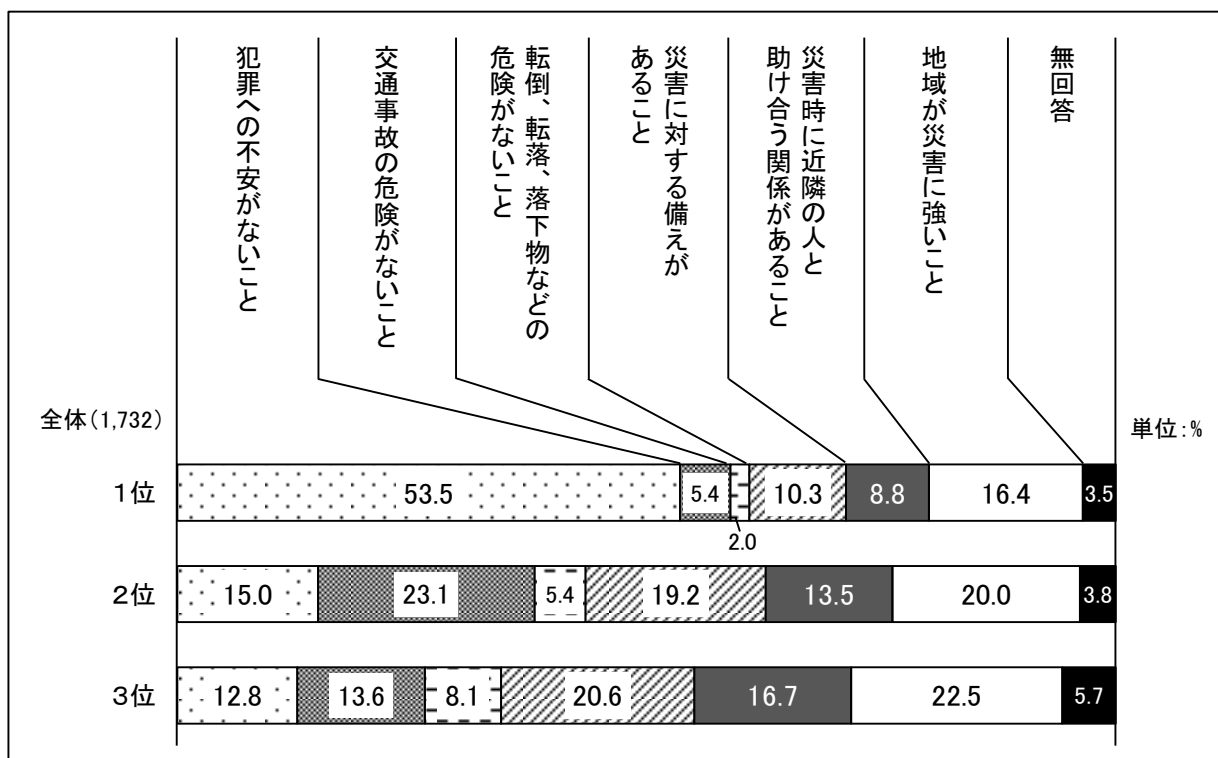
問11 (7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？



お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 39.8%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 17.2%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



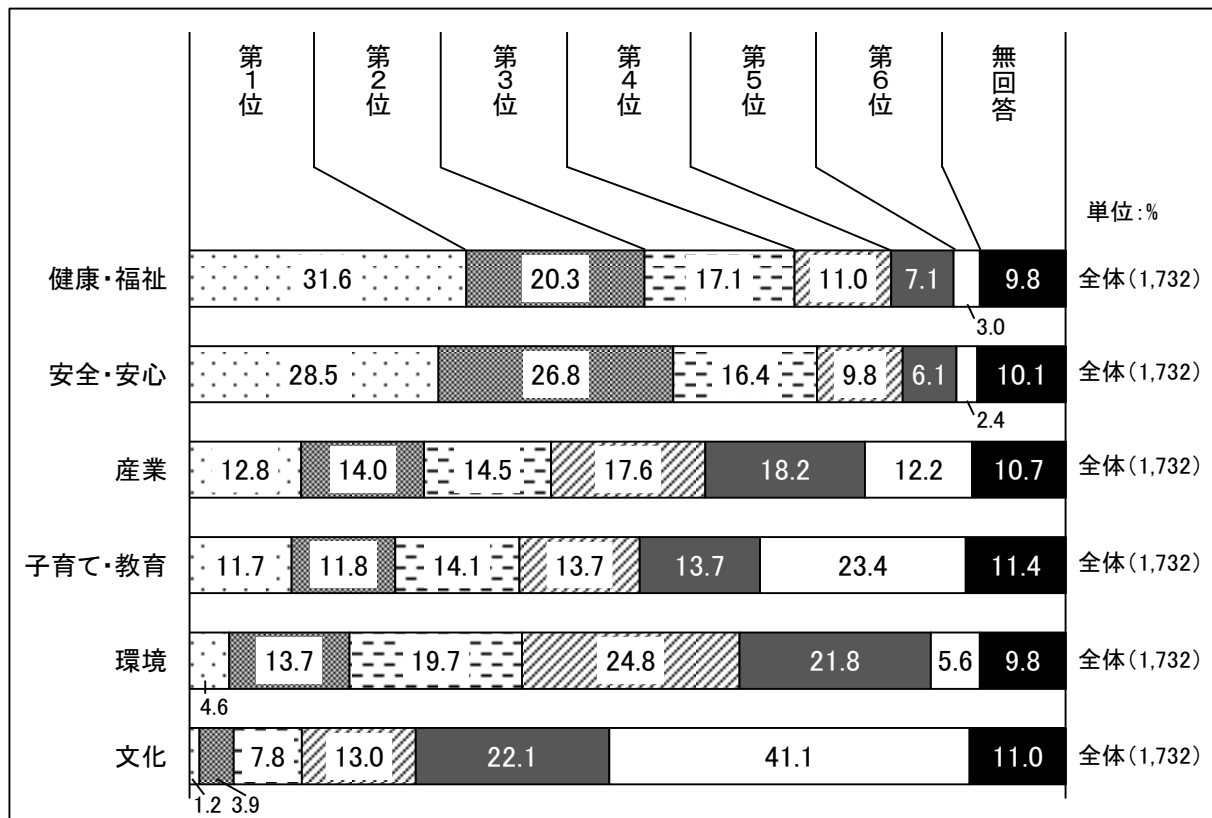
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」が 53.5%で最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(16.4%)が続く。また、第2位として選択した項目は「交通事故の危険がないこと」が 23.1%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が 22.5%で最も高い結果となった。

7. 総合

(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

(健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野について)

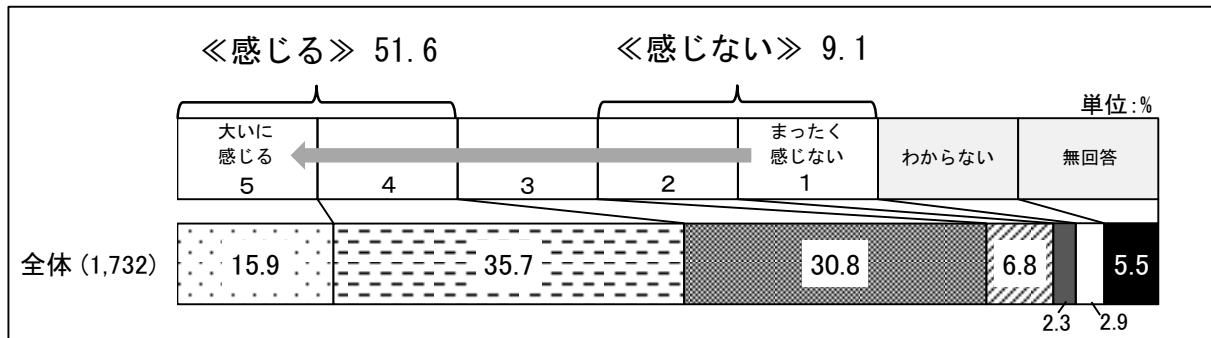
問13 6つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、順位(1～6位)を記入してください。



第1位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で31.6%となっている。次いで「安全・安心」(28.5%)が続き、以下、「産業」(12.8%)、「子育て・教育」(11.7%)、「環境」(4.6%)、「文化」(1.2%)の順となっている。

(2) 幸福実感

問14 あなたは、幸せだと感じますか？



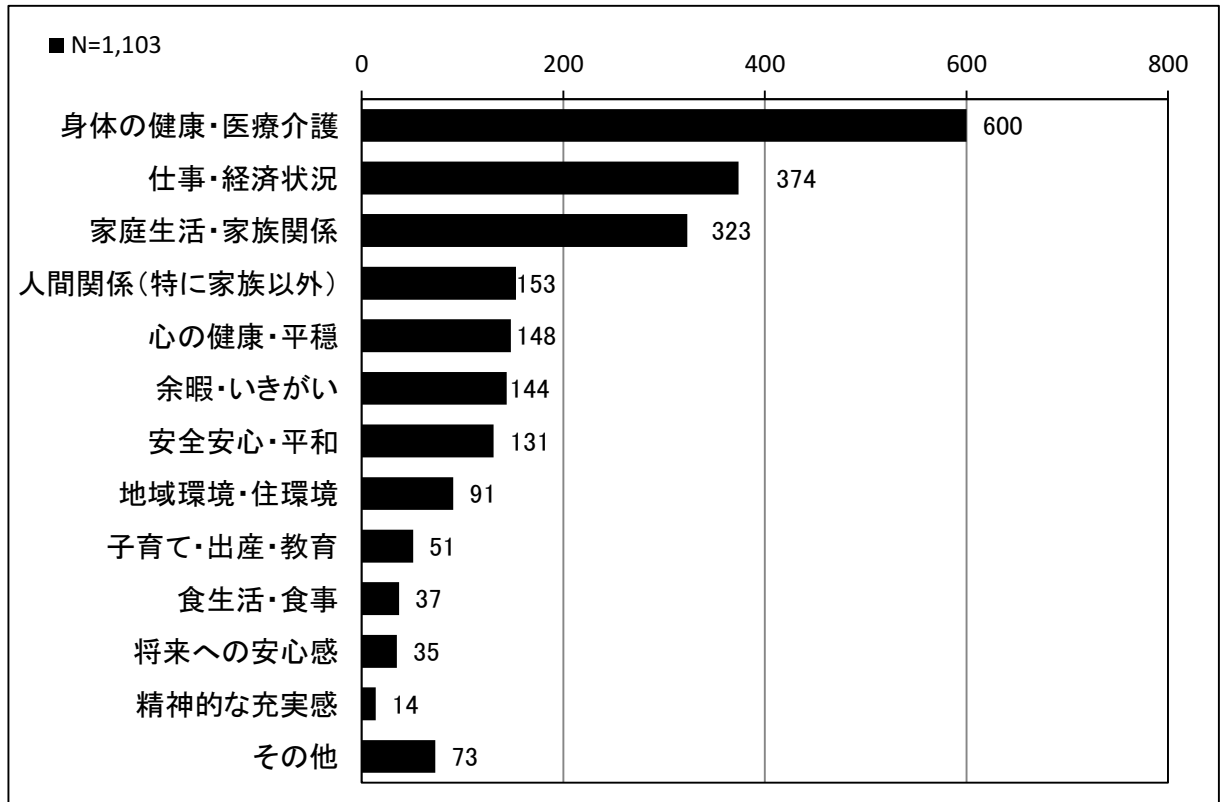
幸せだと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は51.6%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の9.1%を上回る。

8. 自由記述

8-1. 集計結果と分析

(1) 幸せにとって重要だと思うこと

問15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？



問15への回答内容を13の分野(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は2,174件(回答者は1,103人)であった。

このうち「身体健康・医療介護」に関する記述は600件であり、問15を回答した回答者の54.4%を占めている。次いで、「仕事・経済状況」に関する記述が374件(33.9%)、「家庭生活・家族関係」に関する記述が323件(29.3%)となっている。

問 15「幸せにとって重要だと思うこと」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問 14で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問 14で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

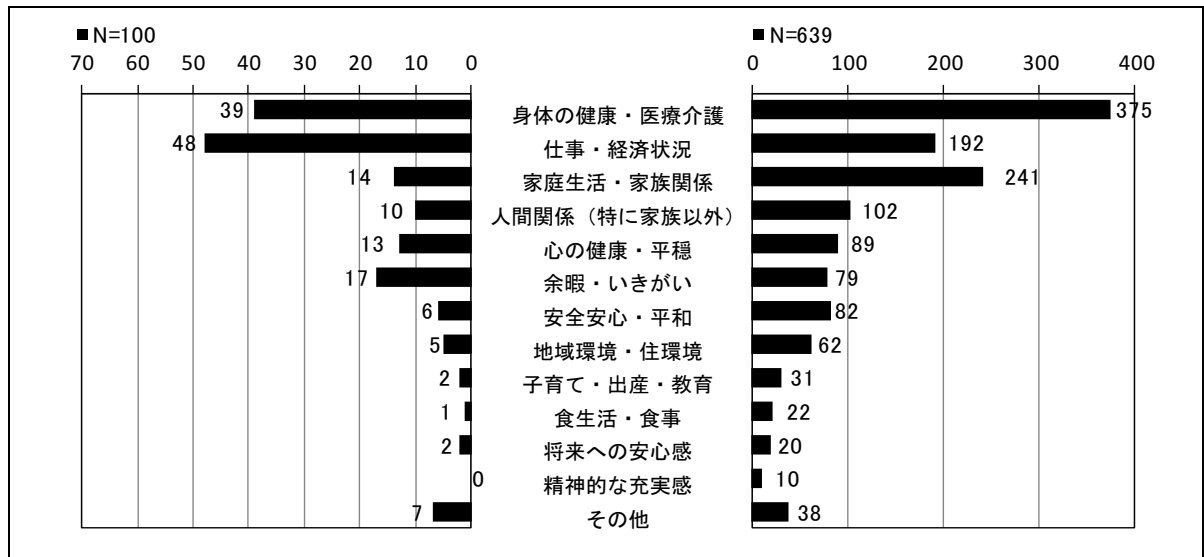
《幸せだと感じない》の回答数は 164 件（回答者は 100 人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 1,343 件（回答者は 639 人）であった。

幸せにとって重要だと思うこと 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》

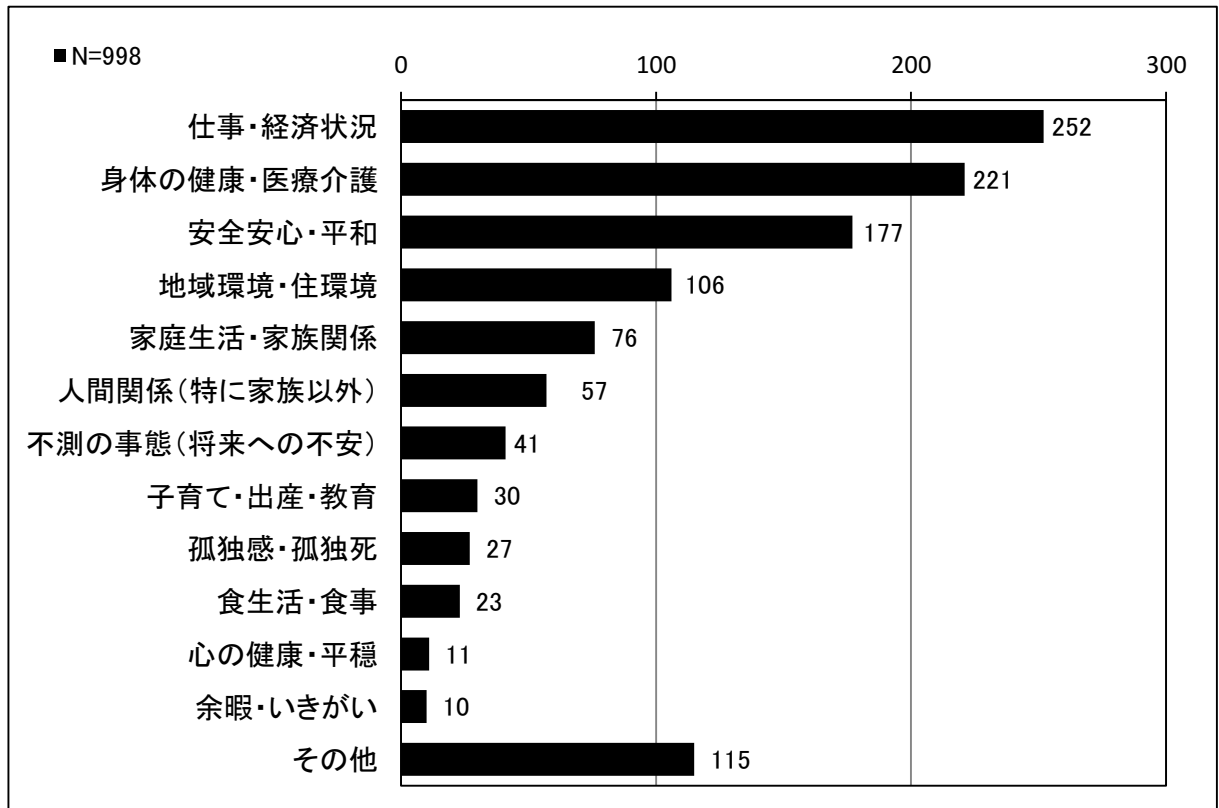


《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 48 件（48.0%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 39 件（39.0%）、「余暇・生きがい」に関する記述が 17 件（17.0%）となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち、「身体の健康・医療介護」に関する記述は 375 件（58.7%）となっている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 241 件（37.7%）、「仕事・経済状況」に関する記述が 192 件（30.0%）となっている。

(2) 不幸・不安だと感じること

問16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていくうえで不安だと感じることは何ですか？



問 16 への回答内容を 13 の分野（その他含む）に分類して集計を行った。回答内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は 1,146 件（回答者は 998 人）であった。

このうち「仕事・経済状況」に関する記述は 252 件であり、問 16 を回答した回答者の 25.3% を占めている。次いで、「身体健康・医療介護」に関する記述が 221 件（22.1%）、「安全安心・平和」に関する記述が 177 件（17.7%）となっている。

問 16「不幸・不安だと感じること」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問 14 で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問 14 で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

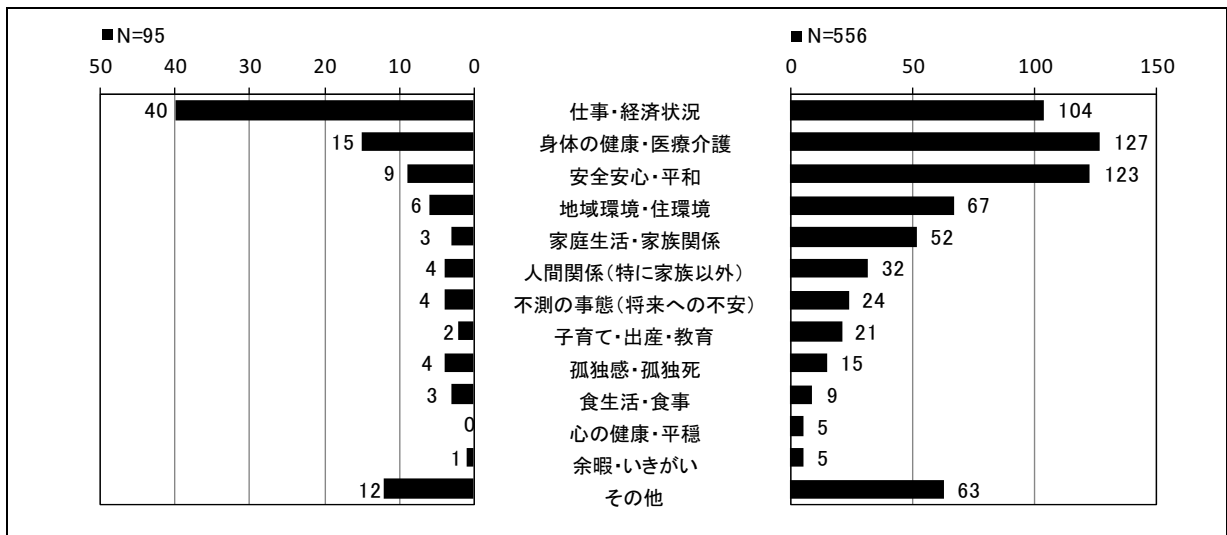
《幸せだと感じない》の回答数は 103 件（回答者は 95 人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 647 件（回答者は 556 人）であった。

不幸・不安だと感じること 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》

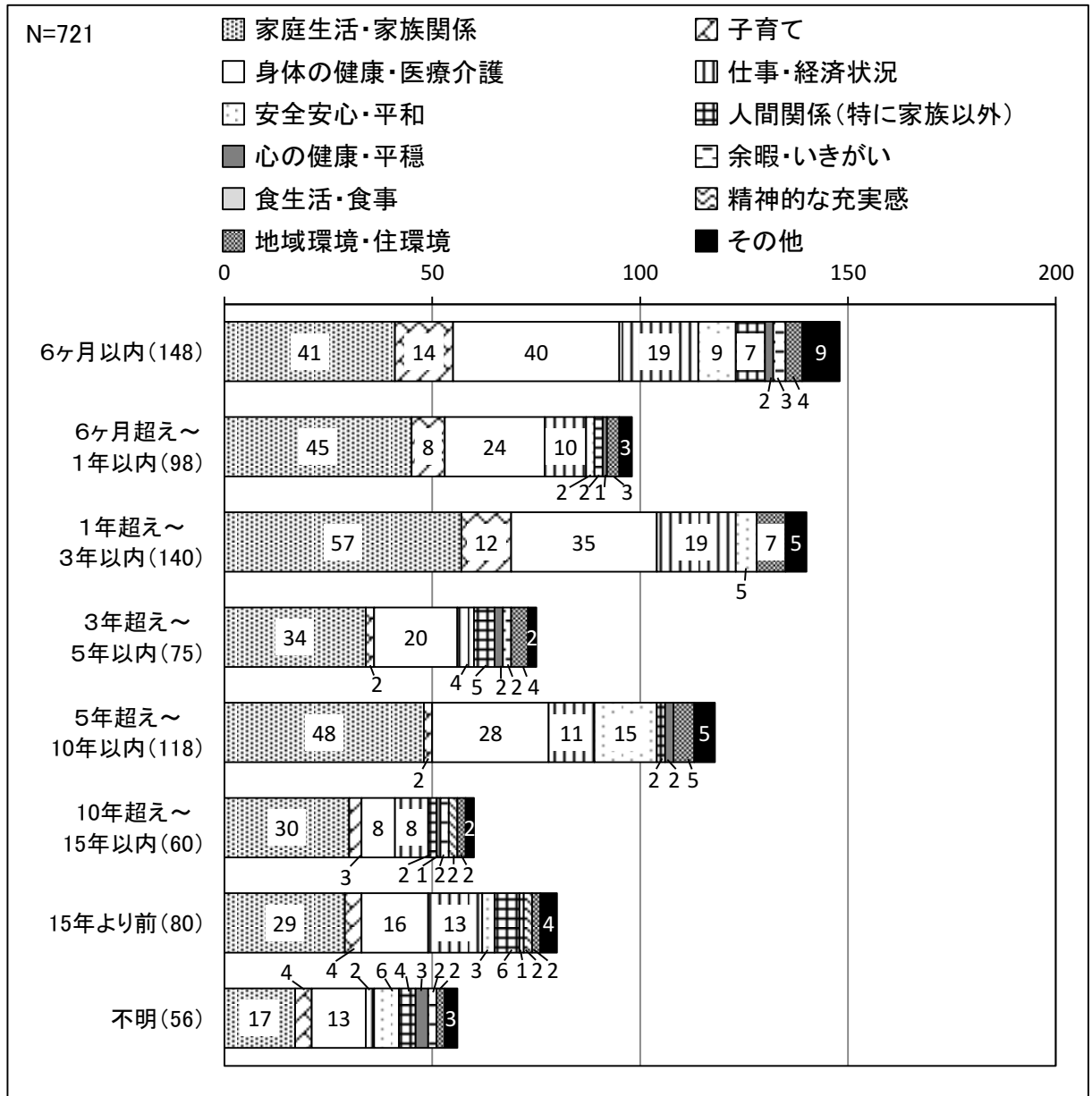


《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 40 件（42.1%）となっている。次いで、「身体・健康・医療介護」に関する記述が 15 件（15.8%）、「安全安心・平和」に関する記述が 9 件（9.5%）となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち、「身体・健康・医療介護」に関する記述は 127 件（22.8%）となっている。次いで、「安全安心・平和」に関する記述が 123 件（22.1%）、「仕事・経済状況」に関する記述が 104 件（18.7%）となっている。

(3) 人生に影響を与えるような出来事

問17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか？どのような出来事がありましたか？それによってどう感じましたか？

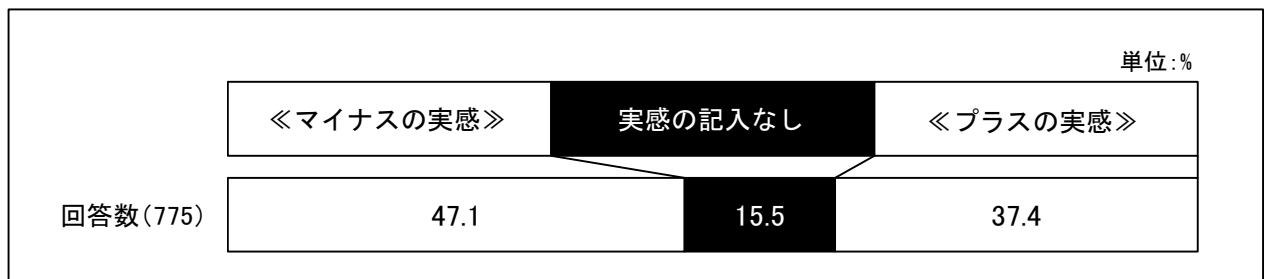


現在の人生に影響を与えるような出来事について、その内容を12の分野（その他を含む）に、出来事が起こった時期を7時期に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は775件（回答者は721人）であった。

このうち、時期は「6ヶ月以内」の出来事が148件と最も多く、回答者の19.1%を占めている。次いで「1年越え～3年以内」の出来事が140件（18.1%）と多くなっている。内容については、「家庭生活・家族関係」に関することが301件（38.8%）と最も多く、次いで「身体の健康・医療介護」に関することが184件（23.7%）と多くなっている。

「その出来事によってどう感じましたか」と尋ねたところ、「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたと回答した《マイナスの実感》が47.1%（回答数365件・回答者322人）となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたと回答した《プラスの実感》の37.4%（回答数290件、回答者265人）を上回っている。なお、実感がプラス、マイナスのどちらにも含まれない回答や両方の実感が含まれる回答については、「実感の記入なし」とした。

人生に影響を与えるような出来事（実感別／回答数の割合）



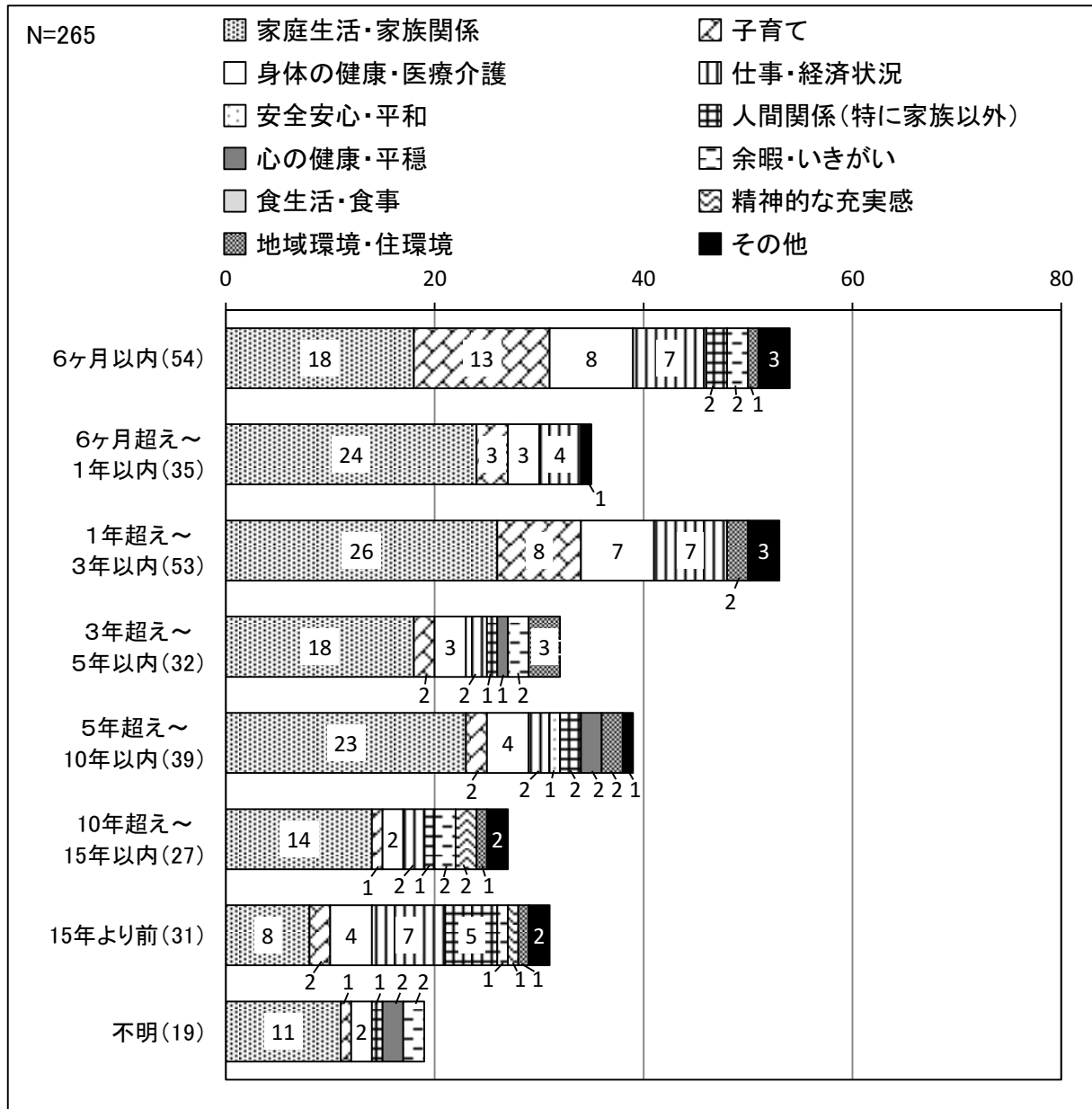
人生に影響を与えるような出来事（実感別×出来事／回答数、回答率）

実感	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	人間関係 (特に家族以外)	心の健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	地域環境・住環境	その他
		プラスの実感	回答数	142	32	33	31	1	12	5	9	0	3
	回答率	49.0%	11.0%	11.4%	10.7%	0.3%	4.1%	1.7%	3.1%	0.0%	1.0%	3.4%	4.1%
マイナスの実感	回答数	106	10	125	45	35	14	6	0	0	0	12	12
	回答率	29.0%	2.7%	34.2%	12.3%	9.6%	3.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%
実感なし	回答数	53	7	26	10	4	2	0	1	0	1	7	9
	回答率	44.2%	5.8%	21.7%	8.3%	3.3%	1.7%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	5.8%	7.5%
全体	回答数	301	49	184	86	40	28	11	10	0	4	29	33
	回答率	38.8%	6.3%	23.7%	11.1%	5.2%	3.6%	1.4%	1.3%	0.0%	0.5%	3.7%	4.3%

出来事の内容を《プラスの実感》と《マイナスの実感》に分けて比べる。

《プラスの実感》を得た出来事（回答数 290 件、回答者 265 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「6ヶ月以内」が 54 件（回答数の 18.6%）と多く、内容については「家庭生活・家族関係」に関するものが 142 件（回答数の 49.0%）と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事《プラスの実感》



《マイナスの実感》を得た出来事（回答数 365 件・回答者 322 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「6ヶ月以内」が 72 件（回答数の 19.7%）と多く、内容については「身体の健康・医療介護」に関することが 125 件（回答数の 34.2%）と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事《マイナスの実感》

